

93-261



最近地理學教科書 外國之部下卷 目次

第五章

ノフリカ 一

第一節

總論 一

第二節

六四總説 一

第三節

六五地方地理 一

第四節

六六人文地理 一

第五節

六七政治區劃 一

第六節

六八地理上の區劃 一

第三節

ナイル諸邦 一

第四節

六九エチオピア 一

第五節

七〇ソマリア 一

第六節

七一エジプトとスーダン 一

第七節

東部アフリカ 一

第八節

一九 一

目次

一

七二、ベルギー領東部アフリカ……………二九

七三、ドイツ領東部アフリカ……………二〇

七四、イギリス領東部アフリカ……………二〇

七五、イタリア領東部アフリカ……………二〇

第五節 南部アフリカ……………二二

七六、イギリス領南部アフリカ……………二二

七七、ドイツ領南西アフリカ……………二四

七八、ザンベシア……………二四

第六節 西部アフリカ……………二五

七九、總記……………二五

八〇、ポルトガル領西部アフリカ……………二六

八一、コンゴ―獨立國……………二六

八二、フランス領コンゴ―及びカメルーン……………二七

八三、上部ヤニア及びセネガンドニア……………二七

第七節 バルバリー諸邦……………二八

八四、總記……………二八

八五、モロッコ王國……………二九

八六、アルジェリア……………三〇

八七、チュニス王國……………三〇

八八、トリポリ……………三〇

第八節 サハラ及びブーダン……………三一

八九、サハラ……………三一

九〇、ブーダン……………三一

第九節 アフリカの諸島嶼……………三二

九一、東岸の諸島——マダガスカル……………三二

九二、西岸の諸島……………三三

第六章 南アメリカ……………三五

第一節 總論……………三五

九三、總説……………三五

九四、地文地理……………三六

九五、人文地理……………四〇

第二節 北部諸邦……………四三

九六、ツマナカ、エラ……………四三

九七、ギアナ……………四四

第三節 ブラジル……………四五

九八、總記……………四五

九九、地文地理……………四六

一〇〇、人文地理……………四六

一〇一、地方誌……………四八

第四節 南部諸邦……………四九

一〇二、パラグエイ……………四九

一〇三、ウルグエイ……………五〇

一〇四、アルゼンチン……………五〇

一〇五、ペリ……………五一

第五節 西部諸邦……………五四

一〇六、ボリツア……………五四

一〇七、ペル……………五五

一〇八、エクアドル……………五六

一〇九、コロンビア……………五六

第七章 北アメリカ……………五九

第一節 總論……………五九

一一〇、總説……………五九

一一一、地文地理……………六〇

一一二、人文地理……………六三

第二節 グリーンランド……………六六

一一三、グリーンランドの略説……………六六

第三節 カナダ……………六七

一一四、總記……………六七

一一五、地文地理……………六七

一一六、人文地理……………六九

一一七 地方誌……………七〇

一一八 ニーファンドランド……………七一

第四節 北アメリカ合衆國……………七一

一一九 總記……………七一

一二〇 地文地理……………七二

一二一 人文地理……………七五

一二二 地方誌……………七八

一二三 アラスカ……………八〇

第五節 ヨーロッパ……………八一

一二四 地文地理……………八一

一二五 人文地理……………八二

一二六 地方誌……………八三

第六節 中央アメリカ……………八四

一二七 總記……………八四

一二八 各邦土誌……………八五

第七節 西印度諸島……………八五

一二九 總記……………八六

一三〇 各島誌……………八七

第八章 世界地理總論……………八九

第一節 人種言語宗教の配布……………八九

一三一 世界の人種……………八九

一三二 世界の言語……………九〇

一三三 世界の宗教……………九一

第二節 各邦土の領域……………九四

一三四 各邦土の面積……………九四

一三五 本國及び屬地……………九五

第三節 世界の物産貿易交通……………九六

一三六 世界の主要物産……………九六

一三七 世界の貿易……………一〇〇

一三八 世界の交通……………一〇二

第四節 世界の財政……………一〇三

一三九歳出入……………一〇三

一四〇國債……………一〇四

第五節 日本帝國の位置……………一〇五

一四一諸強國との關係……………一〇五

一四二世界に於ける日本帝國の位置……………一〇六

最近地理學教科書 外國之部下卷 目次終

最近地理學教科書 外國之部下卷 挿圖畫目錄

○アフリカの地勢……………三	○北アメリカ主要鐵道……………六五
○アフリカの植物區域……………九	カリフォルニアの巨樹……………七七
エジプト北部……………一五	鐵産額……………八三
スエズ運河……………一七	○ニカラガ運河……………八三
△ボアール……………二五	我が條約國の面積其の一……………九三
○南アメリカの地勢……………三七	我が條約國の面積其の二……………九四
○カラカス及びラグウェイラ間の鐵道……………四四	世界主要諸國の面積……………九五
珈琲産額……………四八	金産額……………九六
珈琲の乾燥……………四九	石炭産額……………九七
アルマテンの牧場……………五二	銑鐵産額……………九八
○パナマ運河……………五七	小麦産額比較……………九八
○北アメリカの地勢……………六一	綿絲紡績噸數……………九六
五大湖面積の比較……………六三	

棉花産額比較	九九
輸出入總額	一〇〇
輸出入額人口一人割	一〇一
歳出總額	一〇三
歳出入口一人割	一〇四
歳入總額	一〇四
歳入人口一人割	一〇五
國債總額	一〇五

最近地理學教科書、外國之部下卷挿圖書目錄、終。

金字塔	一〇三
萬里長城	一〇三
○印々附メヌハハ Mill—The International Geogra-	
phy 〇リッ 〇印々附メヌハハ Sobel—Geogra-	
phisches Handbuch zu Andrees Handatlas	
リ、△印々附メヌハハ Macmillan's Geographi-	
cal Readers ヲヌハ。	

最近地理學教科書

外國之部下卷

理學士 山上 萬次 郎 著

第五章

アフリカ

Africa

第一節

總論

六四、總說。

アフリカは東大陸の南西部を占め、これに對して一大半島狀を成し、スエズ運河を含める地峽によりて接續す。此の大陸ヨーロッパとは甚しき差異あること左の如し。

アフリカはもと暗黒大陸の名あり

アフリカ。

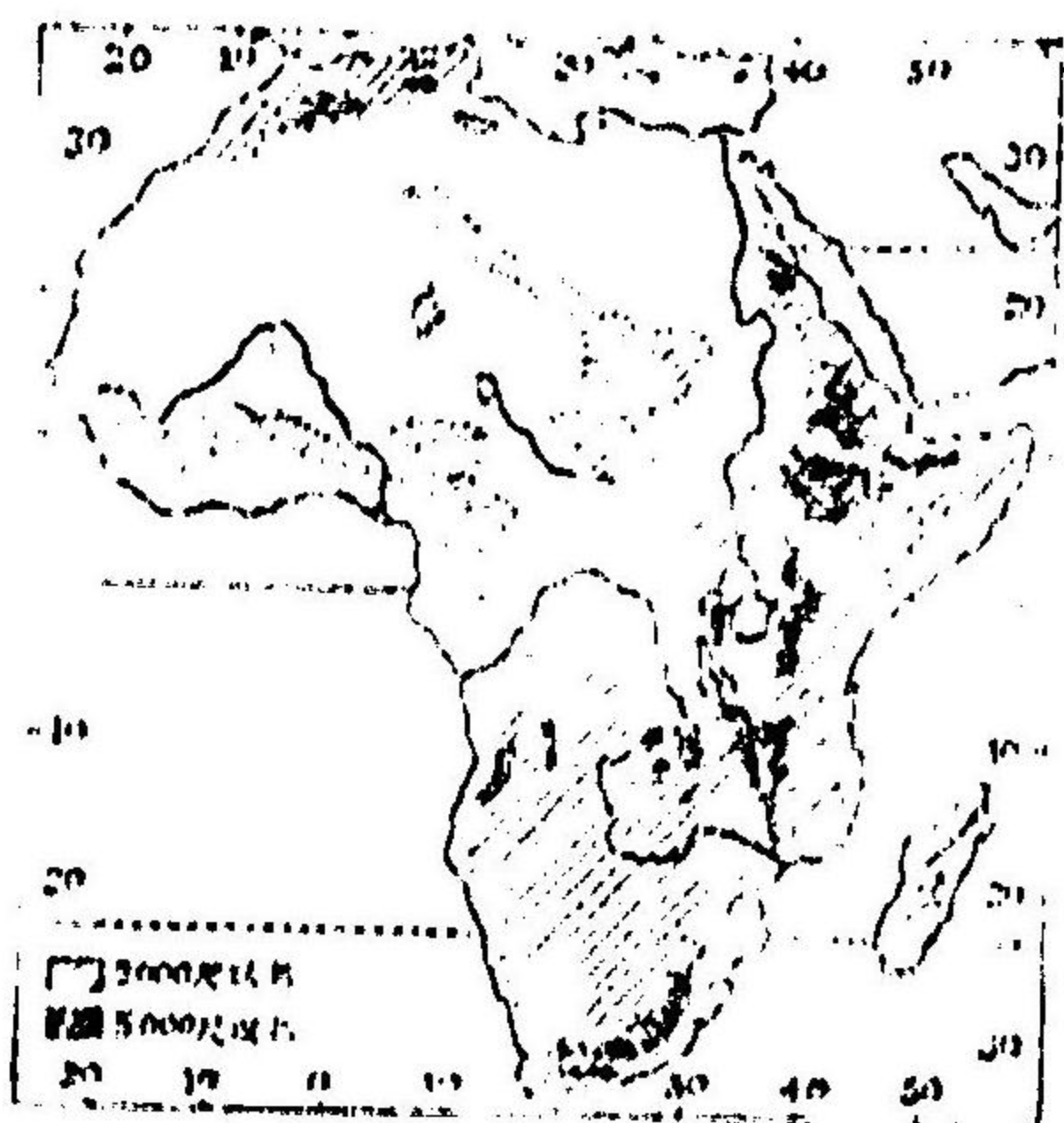
- 一、大部は熱帯にあり。
- 二、形狀單簡にして、一大團塊を成す。
- 三、其の畧形枝無き幹の如し。
- 四、比較的海岸線最も短し。
- 五、島嶼頗ぶる少し。
- 六、河流頗ぶる多きも、水利割合に小なり。
- 七、二大砂漠あり。
- 八、二大内地灌域を有せり。
- 九、山脈は海岸に沿ひて走る。

ヨーロッパ

- 一、大部は温帯にあり。
- 二、形狀不規則にして、凸凹出入多し。
- 三、其の畧形幹よりも枝多し。
- 四、比較的海岸線最も長し。
- 五、島嶼頗ぶる多し。
- 六、河流頗ぶる多く、水利割合に大なり。
- 七、砂漠なし。
- 八、内地灌域極めて小なり。
- 九、山脈は大陸を縦貫す。

六五、地文地理。

イ、地勢。アフリカは輪廓の單簡なるが如く、地勢も亦一様なる高原性大陸にして、中央に大山脈なく、大分水界なく、山脈は周邊を圍み、海岸に沿ひて走る。北部にオトラス山脈あり、東部にはアピシニアの高嶺あり。これより南方に *Myzania*



勢地のカリファ

連れる高地中にキリマンジロ *Kilima Njaro* 及びケニアの二高峰あり、殆んど二萬尺に垂んとす、南部に於ては喜望峯附近のテーブル山脈最も著はる。アフリカの地勢上特に記すべきは砂漠にして、北部に於て

砂漠は、海、島、駝、商、如、し、は、の、艦、船、港、隊、の、隊、略、は、の、地、砂、は、の、隊、略、は、の

はサハラ、南部に於てはカラハリ最も名あり。就中サハラは世界第一の大砂漠にして、南北四百里東西一千二百里に餘り、面積我が國の十八倍より大なり、丘陵所々に起伏し、地勢一樣ならざれども、大體は砂を以て掩はれ、所々に河床あれども、一年間多くは水なし。所々に湧水ありて、植物生長す、此の部を泉地と稱す。土人砂漠を横斷するには、駱駝に乗り、泉地より泉地に移動し、常に伍を編成して旅行す、これを隊商と云ふ。砂漠旅行中、隊商の最も恐るゝものは、旋風の發生と共に、砂塵を巻き揚ぐるることこれなり。

沿岸。此の大陸の輪廓は甚だ單簡にして、外見上オーストラリアに似たり。然れどもオーストラリアは小屈曲に富み、良港を有するに反し、アフリカは殆んど全くこれを欠

ぐ。北部のシドラ及びカーベス二灣、南西部のギニア灣、北東部の紅海を除くの外、大屈曲すらも甚だ乏しく、屬島も亦た東岸のマダガスカル、西岸のアゾールス及びマデイラ諸島の外、著しきもの少し。

口、水誌。アフリカは周圍に山脈あり、内地は比較的低きを以て、廣大なる内地灌域を有し、大陸河少からず。又此の大陸は高原性大陸にして、其の周圍に山脈を有するを以て、急流と瀑布とに富み、特に河口に近き所に於て然りとす。且つ氣候雨量少きと、地質の透水性大なるとにより、河の灌域に比して、其の水量割合に少し。河流の大なるものは、地中海の斜面區域にナイルあり、大西洋の斜面區域にニジール及びコンゴあり、印度洋の斜面區域にザンベジあり。

ナイル河は長きに於ては世界第三位の流量に於ても他の諸大河に劣り

ヴィクトリア湖は世界第二の淡水湖

ナイル河は水源地の雨季に於ては下流増溢し、沿岸に沃土を堆積す、エジプト穀産の富は全く此の賜なり、其の河流は三角洲の適例にして、其の名稱の起因はこゝにあり。

湖沼 數多の大湖を有する點に於て、アフリカは北アメリカを除くの外、これに及ぶものなし。その位置は寧ろ東部に偏し、地質構造上、地皮の解裂線に沿ひて排列せるものなり。其の中 **クワナリニア** *Victoria Nyanza* 最も大にして、面積我が北州に等しく、**タンガニカ** *Tanganika* 及び **ニアッサ** *Nyassa* これに次ぐ。

ハ、氣候 アフリカの氣候は熱帶的にして、且つ大陸性なり。唯内部の高地は稍溫和なれども、海岸は概ね溫熱にして、熱病流行す。又赤道近傍は降雨あるを以て、砂漠はこゝに存せずして、却て無雨なる回歸線地方にあるは大に注意

すべきことなり。而してツハラ砂漠は酷熱にして、晝間四十度以上に昇り、夜間は氷點以下に降ること多し。

六六、人文地理。

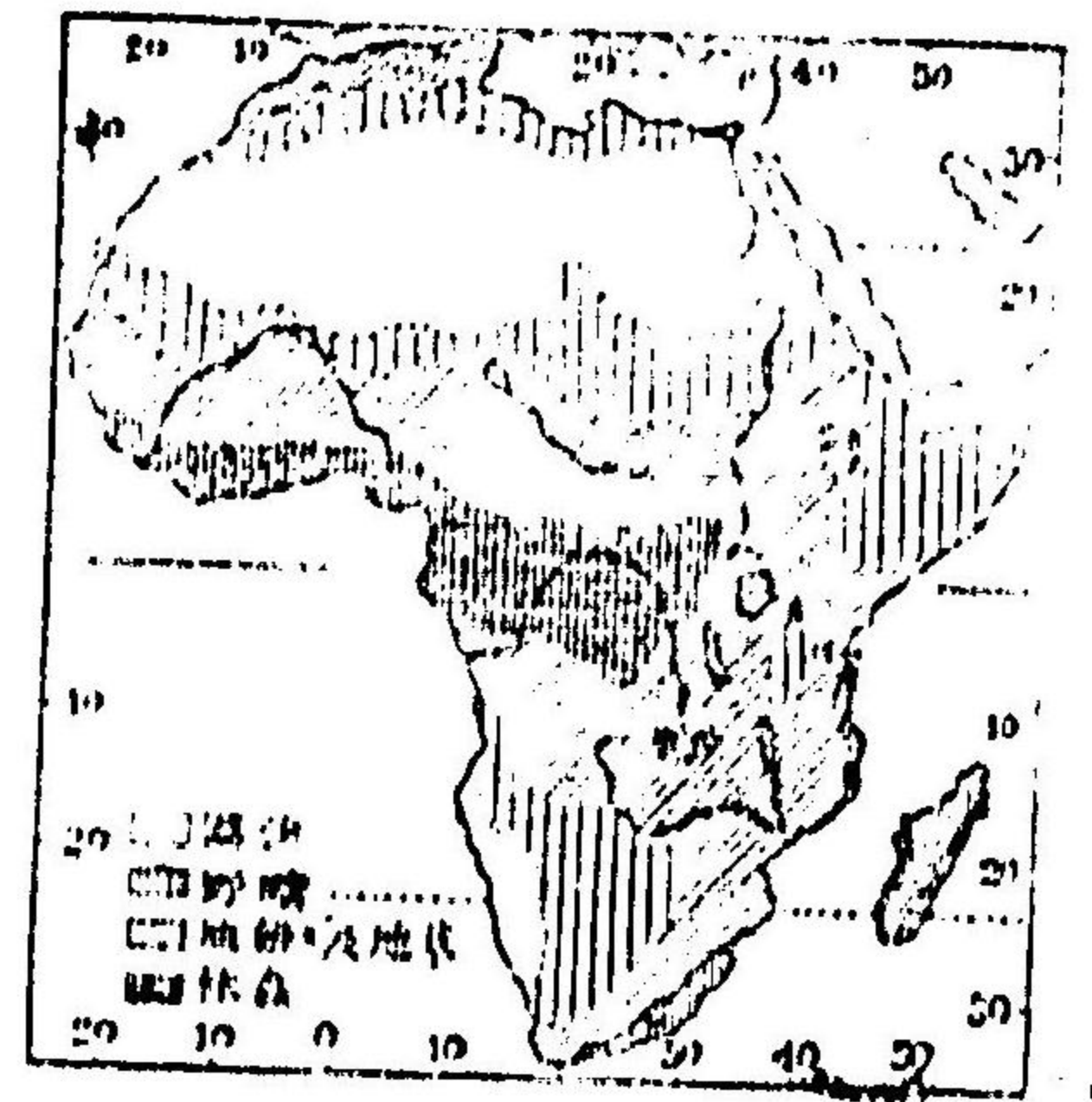
アフリカは人種の數甚だ多く、北部には **ハミチ** *Hamitic* 種あり、ツハラ砂漠以南には **ニグロ** *Negro* 種及び **ニグロイド** *Negroid* 種あり、**グリトイド** *Grithoid* 種に屬するものには南部に **バンタ** *Bantu*、**ホ** *Hottentot*、**ブシ** *Bushman* 族の外、**ニグロト** *Negrito* 族あり。ニグロト族は矮人にして、身長四尺計に過ぎず。其の他地中海の沿岸に **セミチ** *Semitic* 種あり、又 **ヨーロッパ** 人は沿岸の要地及び南部アフリカに住居す。

拜物教を信ずるもの少からざれども、北部の人民は回教を信じ、又言語にはアラビア語最も行はる。

政治。アフリカは北西部のモロコシ王國及び東部のア
 ビシニア王國、西岸のリベリア共和國を除くの外、全くヨー
 ロッパ諸國の有に歸し、各國其の沿岸を分割し、其の内地は皆
 相當なる勢力範圍として、各國これを主張す。探險不十分
 にして、内地の境界線判然たらざるを以て、國際の紛議、將來
 も尙ほ絶えざるべし。エジプトはヨーロッパ文明の母とも
 稱すべき地なるに係はらず、現今尙ほ國運の進歩を見ず、且
 つ他の部分は未開蠻人の住所たりしが故に、遂にヨーロッパ
 人の爲めに制服せられ、特に酒精飲料の輸入によりて、土人
 は次第に絶滅に赴くものゝ如し。

ハ、産業。砂漠を除くの外、アフリカは天産に乏しきに非
 ずして、特に鑛物に於ては恐らくは他大陸の及ぶ所に非ざ

るべし。中部アフリカの大森林は、非常なる良材に富み、又
 全土殆んど到る所常食とすべき特有果物に富み、又エジプ
 トは綿、南部アフリカには小麦の産少からず。動物界の天
 産には獅子、象、駱駝あり、犀、河馬
 及び駝鳥等はアフリカの特有
 にして、又鱈魚Tringa、蠅の如き有
 害なる動物あり。鑛物は非常
 に富有にして、アフリカの金剛
 石は産額世界第一と稱せられ、
 又同地方の金は合衆國及びオーストラリアと共に、其の産
 出に名高し。



域區物植のカリファ

ニ、交通。アフリカの鐵道は漸次に延長せられ、主として

アフリカの中央及び西アフリカの内部より便利なり

左の地方にあり。即ち第一は農産地にして、ナイル河三角洲これが適例なり。第二は鑛産地にして、南部アフリカは其の適例なり。第三は河の急流地方にして、コンゴ河下流は其の適例なり。

アフリカの河は水量少きが上に、急流は特に河口に近き所に多く、隨て船は海上より河を溯りて内地に深く入るゝと能はず。故に下流地方に於て鐵道を設け、以て河口と中流地方とを聯絡するものあり。

アフリカ沿岸諸港と他大陸との交通は、北部に於てはエジプトのアレキサンドリア、南部に於てはケープタウンを以て二大中心とし、汽船の定期航海あれども、内地の交通は未開の蠻人と、赤道地方の大森林との爲めに、大に障礙を受

く。然れども内部の地理大に明かとなりしは、全く近世探險の結果にして、リウ、ンゲストーン及びスタンレー二氏の偉績は永く没すべがらざるなり。
Livingstone
Stanley

第二節 アフリカの區劃

六七、政治區劃

アフリカの全土中、獨立國はモロッコ及びアビシニオン二王國、リベリア共和國の外、内地は未だ十分に制服せられざる二三の小部落あるのみにして、他は悉くヨーロッパ人の掌中に歸し、イギリス、ドイツ、フランス、スペイン、イタリア、トルコ、ポルトガルこれを領す。イギリス領は頗ぶる廣大にし

面積に於てはフランス領第一なり

て、其の中南部の喜望峯殖民地最も大切なり、且つフランス
 ヴァール及びオーレンジ自由國の征服も近きにありて、イギ
 リスはこれを殖民地と布告せり、エジプトは名義上トルコ
 の領地なれども、實權はイギリスにあり。フランス領にて
 は、北部のアルジェリア及び東岸のマダガスカル島最も大切
 なり、又サハラ沙漠の大部は、此の國の勢力範圍中にあり。
 ドイツは東部及び南西部を領し、其の他ポルチガル、スベ
 イ、イタリー諸國の領地も亦た少からず。トルコは北部に
 領地を有すれども、これ其の名あるに過ぎず(前を見よ)。ポ
 ール人はもとオランダより移住せしものにして、其の建設
 せるフランス、ヴァール及びオーレンジ二國はオランダ本國
 と政治上の關係を有せざる獨立國なりしが、今は前に述べ

し如くイギリスの勢力に歸し、ベルギー王を主權者とせる
 コンゴ獨立國は今我が條約國となれり。

六八、地理上の區劃。

アフリカは地理上左の如く大別するを以て便利とす。

一、ナイル諸邦。エジプト、アビシニア及びエジプトスー
 ダンより成る。

二、東部アフリカ。ポルチガル、ドイツ、イギリス、イタリー
 領の四部に分る。

三、南部アフリカ。イギリス領南部アフリカ、其の中喜望
 峯、オーレンジ、トランス、ヴァール三殖民地を重もなるもの
 也。ドイツ領南西アフリカ及びザンベシアに區分せらる。

四、西部アフリカ。其の區劃甚だ多く、イギリス、フランス、

ドイツ・ポルトガ、ガル領の外、コンゴー自由國及びリベリア共和國等あり。

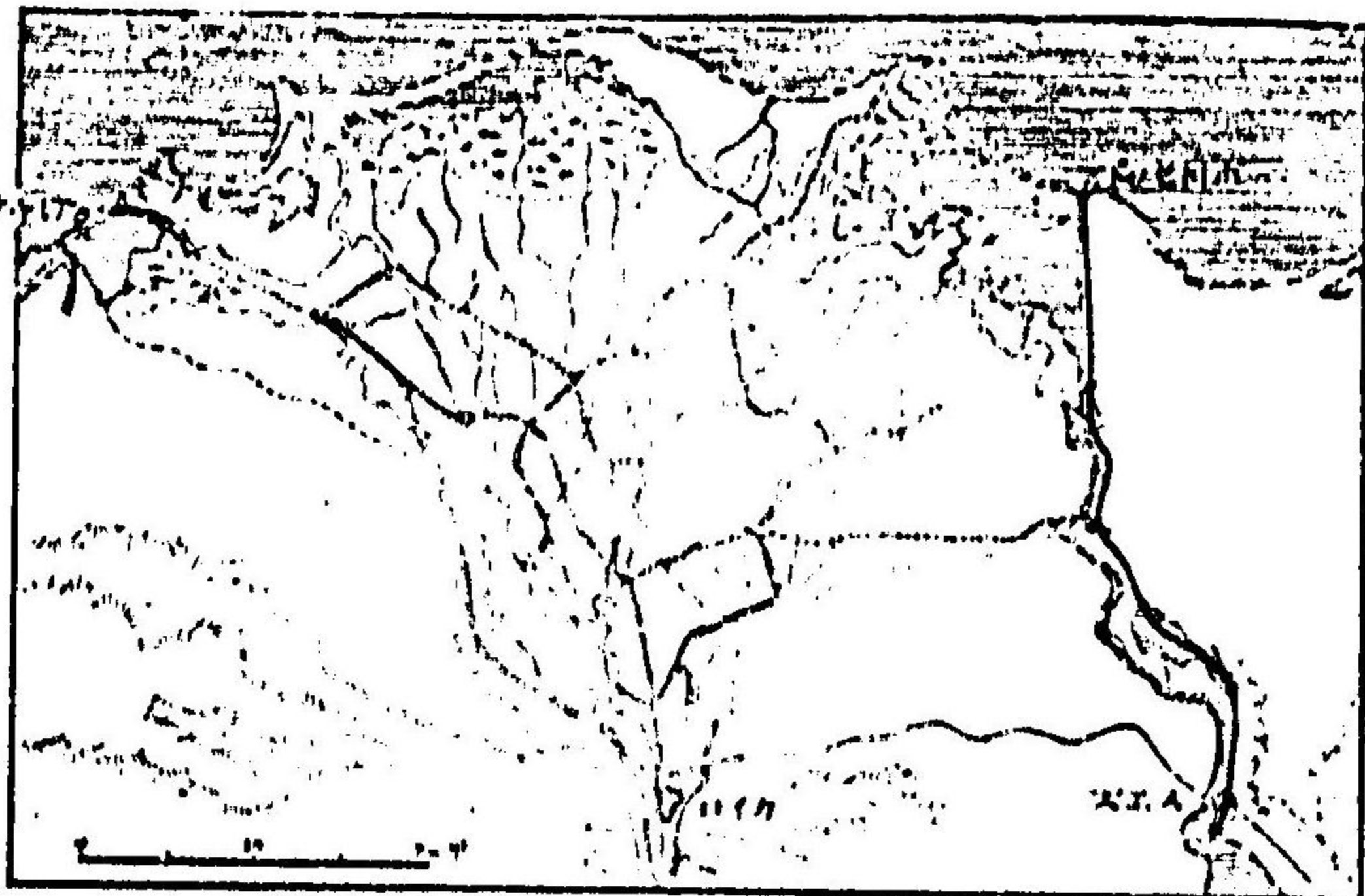
五、バルバリー諸邦。モロコ王国・アルジリア・サハラ地方・スーダン等より成り、フランスの領地其の大部を占む。

六、アフリカの諸島嶼。フランス領のマダガスカル最も大なり。

第三節 ナイル諸邦

六九、エジプト。

エジプトはナイル河下流地方を占め、面積凡我が國の二倍あれども、ナイル河の三角洲及び河谷を除くの外は、不毛



エジプト北部

の砂漠にして、西部のリビア砂漠最も大なり。地中海の沿岸は澤湖多く、往々良港あれども、紅海の沿岸は屈曲少し。ナイル河の水利は大にして、特に其の沃土に就ては前に述べたり。氣候は概ね雨少く、特に南部は無雨にして、太古の遺跡は能く保存せらる。

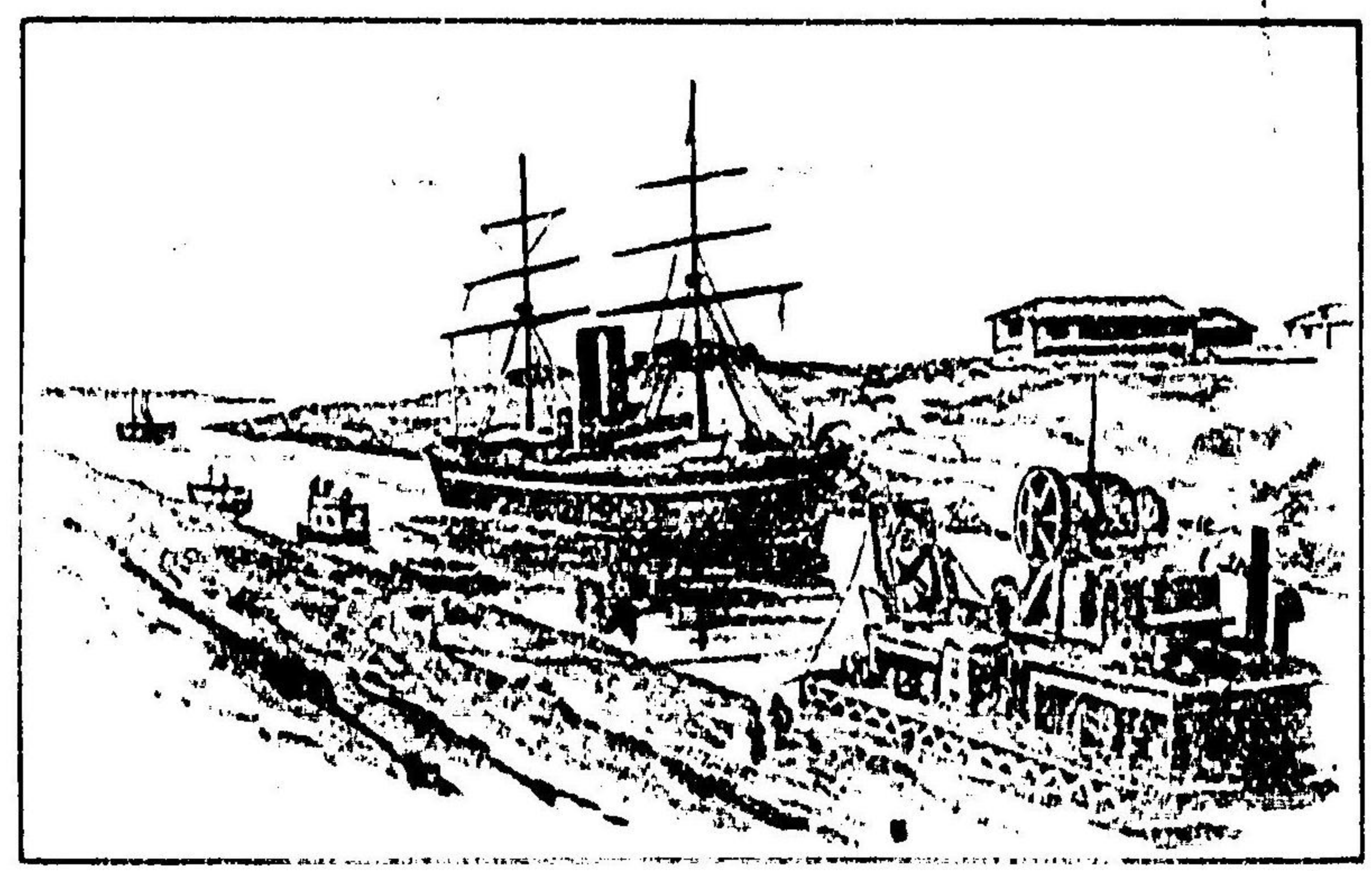
此の國は人口凡そ一千萬アラビヤ人最も多し、回教を

イギリス人の財政顧問あり其の勢力甚だ大なり

信じ、教育は尙ほ進歩せざれども、人口の増殖は甚だ大なり。名義上トルコの屬國にして、國王は首府カイロに住す。然れども實權は悉くイギリス人の手に歸せり。且つエジプト軍隊の訓練はイギリスの士官これを主どるのみならず、近世の内亂以後、イギリスの軍隊、永く此の國に駐在す。主要なる物産は農産にして、ナイル河の賜による、其の重なるものは綿及び小麦にして、外國に輸出する額少からず。

此の國は鐵道、河川、運河の利大にして、スエズ運河は紅海及び地中海を聯絡す。此の運河はフランス人レセ、ブ氏の設計せし所にして、其の北端 Port Said 南端 Suez に至るまで、長さ八十七哩、工費二億圓以上を要し、明治二年に開通し、如何なる大船も通過し得べく、戦時は局外中立の規

スエズ運河の交通は世界の大變動を興へたり



定あり。而して日本郵船株式會社がヨーロッパ航路を開始せしより以來、日章旗を翻せる船舶も此の運河を通過するに至れり。

エジプトの主要なる都邑は皆北部にあり、首府カイロ Cairo はナイル河に沿ひ、又アフリカ第一の都會なり、有名なるピラミッド(金字塔)及びスフィンクス(獅身男面の像)も亦た其の附近にあり。カイロの北

西にアレキサンドリアあり此の國第一の貿易港にして、アレキサンドル大帝の建設にかゝる地理學の元祖トレミー氏はこゝに出てたり。
Alexandria
Ptolemy

此の國は往古開明の土地なりしかば古代の遺跡甚だ多く、リビア砂漠の泉地には迷堂あり世界の奇觀として稱せらる。

七〇、アビシニア。

Abyssinia

アビシニアは紅海の南隅に位し、地勢高原性にして、ナイル河支流の水源地なり。イタリーは近年まで其の保護地たるを主張せしが、此の國は現今實際獨立の王國となれり。

七一、エジプトスーダン。

Egyptian Sudan

エジプトスーダンはエジプトの南に位し、アフリカ中部

アビシニアの高峯は危崖聳立を以て有名なり

との通商上大切なる位置にあり。近年内亂起り、イギリス國の力によりてこれを平定せし以來、エジプトは其の支配の實權を失ふに至れり。カルツームは其の中心にして、ゴルドン將軍戦死の地なるを以て有名なり。
Khartum
Gordon

第四節 東部アフリカ

七二、ボルチガル領東部アフリカ。

ボルチガル領東部アフリカはモザンビク海峡を隔て、マダガスカルに對す、總督の駐在地域モザンビク及びローレンソマルケスは重なる都あり、後者より鐵道トロンスランセの首府プレトリアに通ず。
Mozambique
Mozambique
Laurenço Marques
Pretoria

七三、ドイツ領東部アフリカ。

ドイツ領東部アフリカはボルチガール領の北に位し、アフリカに於けるドイツ領中面積最も大なり、總督は、Dar-es-Salam ダルエスサラムに駐在す。

七四、イギリス領東部アフリカ。

イギリス領東部アフリカはドイツ領の北に位し、三部に分れ、ナイル河上流區域も亦た其の中にあり、Mombasa モンバサ及びザンジバル島のザンジバルを主要なる都邑とす。

七五、イタリー領東部アフリカ。

イタリー領東部アフリカはイギリス領東部アフリカの北東に當れる沿岸の地と紅海沿岸の一部とを占む。

第五節 南部アフリカ

七六、イギリス領南部アフリカ

イギリス領南部アフリカは數多の部分に分る、其の中最もなるものを喜望峯トランスヴァール・オーレンジ河三殖民地とす。

甲、喜望峯殖民地。喜望峯殖民地はアフリカの南端を占

Cape Colony

め、地勢は卓子状を成して、海岸より漸次に後方に高く、テール山脈の名これに起因す、氣候は溫利にして、雨は多からず。

住民はイギリス人及びオランダ人三分の一を占め、他は土人なり。もとオランダの領地なりしを以て、今尙ほ其の

議會に於て
はイギリス
オランダ兩
國語を用ふ
ることを許
さる

遺風を存す。アフリカに於けるイギリスの領地中最も大
切なるを以て、艦隊を派遣し、其の警備に充て、總督をケープ
タウンに置く。農産及び牧畜盛大にして、羊毛の輸出頗ぶ
る多く、世界第二に位す。北部は金剛石を産し、其の産額世
界第一にして、キンバレーを中心とす、駝鳥の毛も亦た重要
なる輸出品なり。外國貿易盛大にして、トランスヴァールの
金も此の地を経て他大陸に輸出す。

乙、オレンジ河殖民地。オレンジ河殖民地は喜望峯
Orange 殖民地の北東にありて、オレンジ河之が境をなすも、オ
レンジ自由國と稱せし地にして、ボア人の建てしもの
なり。此の國は近年トランスヴァールと共に、イギリスと戦
ひ、殆んど征服せられ、イギリスはこれをオレンジ殖民地

と改名したり。首府をブレイムフンタインと云ふ。

丙、トランスヴァール殖民地。トランスヴァール殖民地はオ

レンジ河の北東にありて、オレンジ河の一支流ヴ
ール河の彼岸にあり。面積は我が國より少しく小にして、



ボア人

人口は凡そ
百萬ボア
人の建てし
南部アフリ
カ共和國は
即ち此の地
なり。近年
イギリス國

と戦ひ、一時は勝利を得しが、遂に大敗して殆んど征服せられ、イギリスは此の地を以てトランスヴァール殖民地と改名したり。然れどもボアー人は尙ほ頑固なる抵抗を爲すを以て、戦亂の全く不定に歸するは、頗る時日を要すべし。此の地は産金國としてオーストラリア及び合衆國と並び稱せられ、特に近來其の産額頻りに増加し、世界第一と稱せらるゝに至れり。首府をプレトリアと云ふ。

七七、ドイツ領南西アフリカ。

Pretoria

ドイツ領南西アフリカはアフリカの南西部を占め、オーレンジ河其の南境を限ぎる。

七八、ザンベシア。

Zambesia

ザンベシアはザンベシア河南北の區域を占め、アフリカ

南部の内地を占む、此の地はイギリスの勢力範圍に屬し、砂金の産多し。

第六節 西部アフリカ

七九、總記。

西部アフリカは北サハラ砂漠より南クニーン河に至るまでの區域を含み、河川の水利大にして、砂金象牙、護膜、駝鳥毛等の物産多く、地理上セネガンビア、上部ギニア及び下部ギニアの三大部に分れ、政治區劃上、イギリス、フランス、ドイツ、ポルチガル四國の領地と、リベリア共和國及びコンゴ一獨立國とに分れ、其の區劃南部アフリカよりも尙一層複雑な

り、今左に其の重なるものを記すべし。

八〇、ポルチガル領西部アフリカ。

ポルチガル領西部アフリカはドイツ領南西アフリカの北に位し、コンゴ河は其の北端を限ぎる、首府をロアンダと云ふ。
Loanda

八一、コンゴ^{Congo}河獨立國。

コンゴ河獨立國はコンゴ河流域の殆んど全部を占め、面積凡そ我が國の五倍半、人口は凡そ三千萬、パンテ種多し、コンゴ河は下流に急流あり、鐵道によりてこれを連絡し、上流は汽船を通じ、河口はヨーロッパ諸國と定期航海あり、此の國は天産豊富なるを以て、コンゴ河上流地方奴隸賣買の陋習跡を絶つに從ひ、外國貿易は益有望の地となるべし。

アフリカ河
流交通上の
特性

ベルギー王は此の國の主權者にして、中央政府はベルギー國の首府ブラセルにあり、總督を此の國のボマに置きてこれを治む、此の國は近時我が國と通商條約を締結せり。
Boma

八二、フランス領コンゴ及びカメルーン。

フランス領コンゴはコンゴ獨立國の北西にありて、コンゴ河下流の右岸を占む、其の住民の多數はファン種にして、食人の陋習を脱せず。
Fani

カメルーンはフランス領コンゴの北方にありて、ドイツの保護地なり。地理上、下部ギニアと稱するは、ギニア灣の東岸にして、即ちクニーン河より此地までを含むことゝ知るべし。

八三、上部ギニア及びセネガンビア。

Senegambia

もと奴隷買
賣の最も盛
なりし地方
なり

地理上、上部ギニアと稱するは、ギニア灣の北岸一帯の地
域を稱し、セネガンビアはアフリカの西端セネガル河附近
の地方を總稱す。これ等の區域はリベリア共和國の外、イ
ギリス・フランス・ポルトガル三國に分屬す、今リベリア共和
國に就て左に畧述すべし。

リベリア共和國。此の國はアフリカ全土の南西隅を占
め、面積凡そ我が北海道に等し、も、解放の黒人を保護する
爲めに建てし國にして、首府をモンロヴィア云ふ。
Monrovia

第七節 *Barbary* バルバリー諸邦

八四、總記。

バルバリー諸邦は地中海沿岸一帯の區域の中、エジプト
の境に至るまでを含む。人種は一ならざれども、大抵回教
を奉ず。アトラス山脈は殆んど全土を貫らぬき往々一萬
尺以上に達する高峯あれども、全體は甚だしく峻峻ならず。
沿岸の氣候は溫和なれども、サハラ砂漠より熱風吹き來る
を缺點とす、牧畜及び農産甚だ豊富なり。

八五、モロッコ王國。

モロッコはアフリカの北西部を占め、ヨロバのアイベリ
ア半島に對す。政教一致の君主國にして、首府をフェズと
云ひ、重なる物産をモロッコ革とし、山羊の皮より製す。鐵道
線路の便なく、内地の地理至て不明なり。スペインは此の
國北岸の諸要地を占め、ジブラルタルに對するセッタは其
Ceuta

の一なり。

八六、アルジェリア。

アルジェリアはモロッコ王國の東に位し、フランスの南に對し、同國の殖民地中最も大切なるものにして、フランスは總督をアルジェールに置く。フランスは巨資を投じて此地の發達を計り、鐵道の敷設を進んで盛んなり。農産盛大にして、製紙の原料に富む。

八七、チュニス王國。

チュニス王國はアルジェリアの東にあり、もとトルコの領地なりしが、近年フランスの勢力範囲内に入り、其の保護地となれり、首府をチュニスとす、近傍は歴史上の古跡多し。

八八、トリポリ。

Tripoli

トリポリはチュニスの南東に位し、トルコ帝國の一部を成す、首府をトリポリと云ふ。

第八節 サハラ及びスーダン

八九、サハラ。

Sahara

サハラ砂漠に就ては第一節にこれを述べたり、其の一部はモロッコ、トリポリ等の區域に入り、南部はイギリス、北西部はスペインの勢力範囲に入れども、大部はフランスの勢力範囲にあり。隊商のサハラを横斷するは、スーダンの産物を地中海沿岸に輸送するを目的とす。

九〇、スーダン。

Sudan

スーダンにはサハラ砂漠と、ギニア及びナイル河上流地方との間に位し、河流の水利大にして、砂金、象牙、駝鳥毛等の物産に富む。東部即ちエジプト、スーダンは已に前に述べし如く、イギリスの勢力範囲にあり、西部はフランスの勢力範囲にありて、Timbuktuは商業上の中心なり。中部はイギリス及びフランス勢力範囲の交點に當り、兩國間に屢紛議ありしが、今は重もにフランスの掌中に歸せり。

第九節 アフリカの諸島嶼

九一 東岸の諸島——マダガスカル。

マダガスカルはヨーロッパ又はアジアに比して島嶼に乏し、其

の中最も大なるはマダガスカルなり。

マダガスカルはアフリカの南東に位し、フランス領にして、本國より少しく大なり。地勢山多く、東側は南東貿易風の影響を受けて、降雨最も多し。諸種の天産に富み、礦物少からず、アフリカ本陸にある象、獅子等は、本島に於てはこれを缺く。首府をアンタナナリツと云ふ。其他東岸の諸島に就てはこれを畧す。

九二 西岸の諸島。

カナリヤ諸島はマデイラ島の南にあり、スペインに屬す。氣候溫和にして、霜雪降らず、暴風來らず。數多の火山島より成り、最高點は我が富士山に匹敵するものあり。

スエズ運河

セントヘレナ島はアフリカの南西沖合にありて、イギリス

St. Helena

開通までは
ロロロロ
及びアア
間交通の要
點に當れり

スに屬し、ナポレオン第一世死去の地たるを以て有名あり。
其の他の諸島に就てはこれぞ略す。

第六章 南アメリカ

South America

第一節 總論

九三總說。

南アメリカは西大陸の南半を占め、パナマ地峽を以て北
アメリカに接し、恰も東大陸のアフリカに對すると同様の
位置にあり。アフリカと南アメリカとを比較すれば、反對
及び類似の點左の如し。

類似の點。

アフリカ。

イ、コンゴ河は畧ぼ赤道

南アメリカ。

イ、アマゾン河は畧ぼ赤道

の近傍に沿ひて流る。
ロ、赤道は此の大陸を貫ぬく。

ハ、赤道附近に廣大なる森林地あり。

反對の點。

アフリカ。

イ、大なる湖多し。

ロ、河の水利少し。

ハ、大砂漠多し。

ニ、大平原なし。

九四 地文地理。

の近傍に沿ひて流る。
ロ、赤道は此の大陸を貫ぬく。

ハ、赤道附近に廣大なる森林地あり。

南アメリカ

イ、大なる湖なし。

ロ、河の水利大なり。

ハ、大砂漠なし。

ニ、大平原あり。

長さに於ては世界第一の大山脈なり



南アメリカの地形

イ、地勢。アンデス山系は南アメリカの西側を縦貫し、其の高さヒマラヤ山系に次ぎ、最高點アコンカグア峯は殆んど富士山の二倍に達せんとす。此の山系は數多の列より成り、其の傾斜西側に急、東側に緩にして、其の間に狭き高臺を成す。而して太平洋沿岸火山脈は此の山系を貫通し、世界最高の火山チンボラゾ峯此の中に位し、其の高さ二萬尺を超ゆ。

東側の低山脈には北部にパライム山系あり、南部にブラジル山系あり、其の高度は共に大ならず。

中央の大平原にはオリノコ河の灌域にラノスあり、アマゾン河の灌域にセルツスあり、ラブラタ河の灌域にパンパ

セルツス *Selvas*
ラノス *Llanos*
パンパ *Pampas*

オリノコ
アマゾン
ラプラタ
三河は殆ん
ど一河とし
て見得べし

スあり、これ等の三大平原は低き分水界によりて相連る。
 南アメリカの沿岸は大屈曲に乏しけれども、小なる出入
 に富み、良港少からず。島嶼の數も少く、南東のフークラン
 ド及び南端のチエラデルフエゴを稍大なりとす。
 水誌 南アメリカは地勢の結果により、太平洋の斜面
 區域には著しき河なし。カリビアン海の斜面區域には、マ
 グダレナ河稍大なり。大西洋の斜面區域にはオリノコ、アマ
 ザン・サンフランシスコ及びラプラタの四大河あり。
 オリノコ河は河口に大三角洲を作り、中流に瀑布多く、其
 の一支流はアマゾン河の一支流と相連る。
 アマゾン河は其の水量に於ては世界第一の大河にして、
 其の流域はヨーロッパの三分の二に等しく、長さ凡そ一千四

百里にして、河幅廿里に達せる所あり。其の河口は開けて
 一大三角江を成し、八十里の沖合に於ても尙ほ其の流れを
 見る、而して急激なる潮流を感ずるは此の河の特性なり。
 サンフランシスコ河はアラジール山系に發する大河にして、
 其の長さ畧ほダニール河に等しけれども、流れ急にして
 水利大ならず
 ラプラタ河はパラナ及びウルグアイ兩河の合成せる三角
 江に外ならず、其の支流にパラグアイ河あり、本河の水利は頗
 ぶる大なり。
 南アメリカには湖水の大なるものなけれども、チ、カ、
 湖稍大にして、海面上一萬三千尺の高原に位す。
 ハ、氣候。南アメリカ大部の氣候は炎熱にして雨量多し、

南アメリカ諸都邑の特

これ地勢及び貿易風の關係によるものにして、アンデス山系の東側に世界第一の大河たるアマゾン河を作り世界に比少き大森林を成せるも全くこれが爲めなり。これに反して西側は殆んど雨を見ざる所ありて、往々砂漠を成す。南アメリカ諸國の都邑は海面上一萬尺内外の高所に位するもの少からず、これ等の高地に於ては、其の地熱帯に位するに係はらず、氣候極めて溫和なり。

九五、人文地理。

イ、人民。南アメリカの住民はアメリカンインディアン人とヨーロッパ人との雜種最多數を占め、純粹なるヨーロッパ人に於ては、ボルネオ、ガル人の子孫最も多く、言語はボルネオ、ガル

語盛んに行はる。

ロ、政治。南アメリカは殆んど皆獨立の共和國にして、其の制度は合衆國を模倣せしものなり、但し一二の島嶼とギアナとはヨーロッパ諸國の領地なり。

ハ、産業。南アメリカの氣候は概ね炎熱多雨なるを以て、植物界の天産に富み、其の大森林にはマホガニーMahoganyの如き良材、又ログウッドLogwoodの如き造船用材あり。西部には幾那樹あり。

バラグイにはマテmateと稱する灌木あり、其の葉は茶の用を爲す、而してブラジルの珈琲は、其の産額世界第一に位す。

動物界の天産に於ては、南アメリカは鳥爬蟲及び昆蟲の種類に富めること、他大陸の遠く及ばざる所なり。アンデス山系のコンドルCondor鳥は非常なる高所に飛揚し、大さ蜂に等

しきハンミンング鳥あり、現生蛇類の中最も大なるボアあり、
又南アメリカの河流には鱒魚少からず、而してアルジメンチ
ンに於ける牧畜は非常に盛大にして、羊の頭数はオースト
ラリアに次ぐ。

南アメリカ鑛物界の天産に於ては、ヅチジエラの金、ブラ
ジルの金剛石、ポリツアの銀、チリーの銅何づれも名あり。

要するに南アメリカの天産は非常に富裕にして、其の開
發と共に外國貿易も漸次盛大に赴くべし。

ニ、交通 南アメリカと他大陸との交通は汽船及び海底
電線により不便を感ぜず。内地の交通は鐵道の敷設及び
河川の利用と共に次第に發達し、アンデス山系の南部を横
斷する鐵道も已に成れり。アンデス山系は交通上の一大

障害にして、其の山路は峻峻を極め、其の峠の高度は我が富
士山嶺より高し。而してヘルーの海岸よりチ、カ、湖岸
に至る鐵道及びヅチジエラの海岸より其の首府に至る鐵
道線路(第二節を見よ)の屈曲せるは、能く南アメリカの地勢
を明示せるものなり。

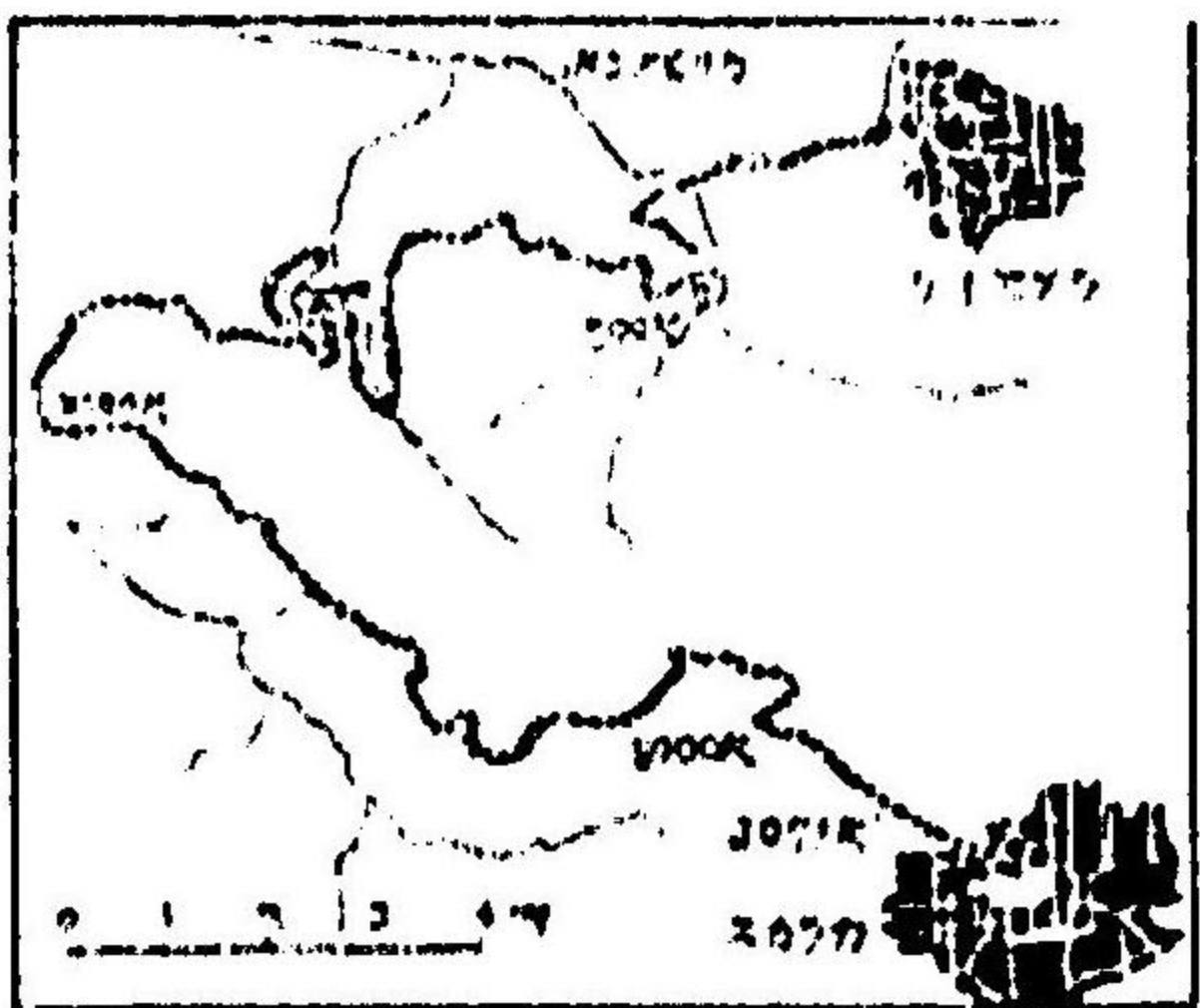
第二節 北部諸邦

九六、ヅチジエラ。

Venezuela

ヅチジエラは南アメリカの北部を占め、パライム山系其
の南部に連亘し、全部殆んどオリノコ河の灌域に當る。氣
候は地勢により熱、暖、涼の三帶に分る、ユ、ア及び珈琲の産

出甚だ多く、又東部即ちイギリス領ギアナに接せる所には有名なる産金地あり、これが爲めに此の國はイギリス國と紛議を起せしが、此の問題は漸く決定せり。首府をカラカ



カカラカス及びグライ
間の鐵道

スと云ひ、其の地海面上三千餘尺の高所にあるを以て、熱帯に位すれども、氣候稍溫和なり。此の府とラグアイラ港との間は鐵道を通じ、La Guaira 其の線路の屈曲せることは別圖に示す如し。

九七、ギアナ。

ギアナはヴェネジエラの東、ブラジルの北に位し、南境には大森林あり、イギリス・オランダ・フランスの三國これを分ち

領す、南アメリカ本陸中他國の領地となれるものは、獨り此の地あるのみ。イギリス領は西部にあり、金及び砂糖の産多く、オランダ領は中部にあり、金・砂糖の外、コ、アの産多し。フランス領は東部にあり、其の産業は未だ盛んならず。

第三節 ブラジル

Brazil

九八、總記。

ブラジルは南アメリカの中部より東部に亘り、南アメリカの諸邦中此の國と境を接せざるものはチリ、及びエクアドルあるのみ。其の面積は全大陸の殆んど半ばを占め、ヨーロッパに殆んど等しく、世界大國の一なり。

九九 地文地理。

ブラジルの地勢を見るに、西境にアンデス山系あり、北境にパライム山系あり、東邊にブラジル山系あり、中部はアマゾン河の灌域にして、大平原を有す。ブラジル山系の存するが爲めに、内地の諸河はアマゾン及びラプラタの二河に流入す。氣候は概ね熱帶性なれども、土地廣大、地勢一樣ならざるを以て、處により大差あり。而して南東部は氣候最も溫和にして、ブラジル中現今最も開發せる區域なりとす。

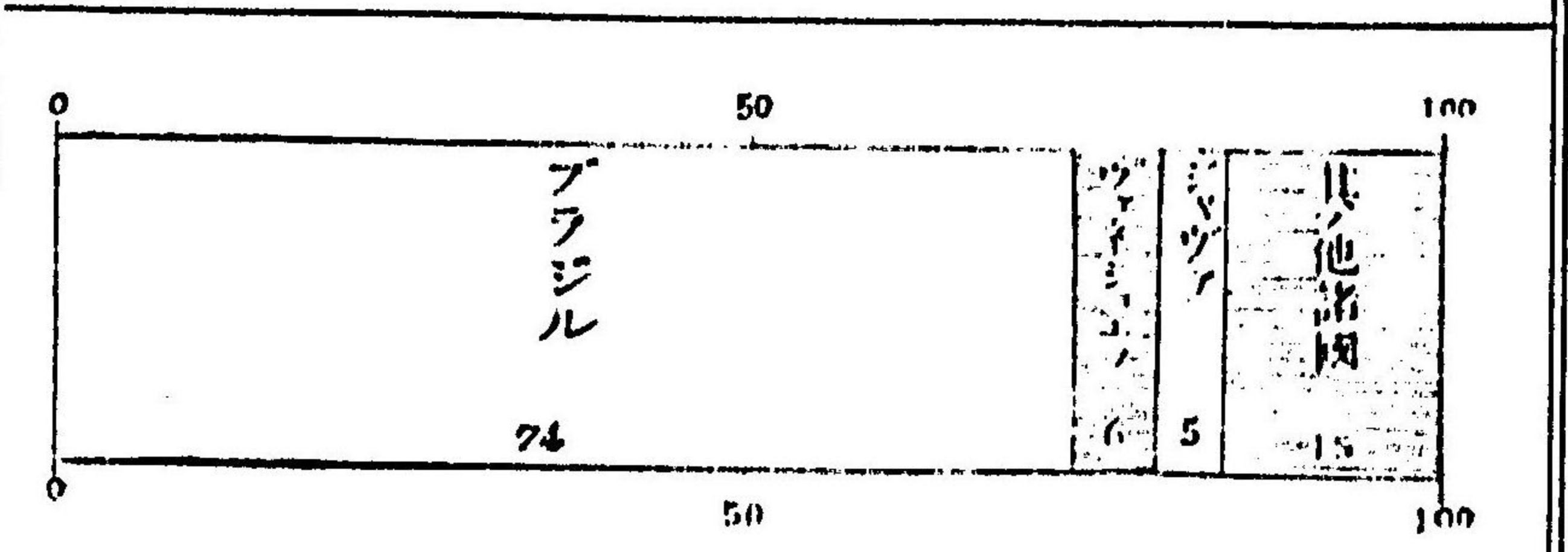
一〇〇 人文地理。

ブラジルの面積は廣大なれども、人口は僅に我が國の三分の一に満たず。故に近時外國よりの移住甚だ盛んにして、特にイタリー人最も多し。此の國人口の三分の一はポ

ルチ、ガル人の子孫にして、ポルチガル語専ら行はる。此の國は久しくポルチガルの殖民地たりしが、近年獨立し、我が國と通商條約を締結せり。

植物界の天産は其の種類及び數量共に世界無比と稱せらる、これ雨量の多きと、地味の沃なるによるなり。アマゾン河の灌域にはセルヴスあり、此の大平原には有名なる大森林ありて、造船及び染料に必要なる木材を出だす。又珈琲栽培の盛んなること世界第一にして、砂糖及び護膜の産額も亦た少からず。動物界の天産には豊かなれども、牧畜の業は未だ盛んならず。鑛物は金剛石及び金を始めとし、其種類に富めども、未だ盛んに採掘せらるゝに至らず。工業は未だ起らずして、製造品はすべて外國よりの輸入を

略してリテ
と通稱す



(本 分 百) 額 産 球 珈

仰ぐ。外國貿易は漸次に盛大にして、珈琲は最も重要な輸出品なり。此の國は面積廣大、人口稀少にして、交通は南東部を除くの外未だ盛んならず。

一〇二地方誌。

ブラジルの首府をリオデジヤネイロと云ふ、同名の良灣に臨み、此の國第一の貿易港にして、我が公使館及び總領事館の設あり。バヒアはリオデジヤネイロの北東にあり、此の國第二の貿易港なり。ペルナンブコはバヒアの北東にあり、またレシオンと云ふ、其の繁華なることバヒ

人口減少の
傾向あり



珈 琲 の 乾 燥

アに次ぐ。

第四節 南部諸邦

一〇二、パラグアイ

此の國はブラジルの南西に位し、海に臨まざる小國なり。面積は我が國より少しく小にして、人口は大阪市よりも遙かに少し。近年隣邦と難を構へ、大敗せしより、國勢未だ恢復せ

ず。

全土はパラナ河及びバラグエイ河の灌域に當り、平地多くして、バラグエイ茶の産出頗ぶる多し、首府をアサンシオンと云ふ。
Asuncion

一〇三、ウルグエイ。

Uruguay

此の國はブラジルの南に位し、面積は我が本州より遙かに小にして、南アメリカ最小の國なり。全土の人口は凡そ我が大阪市に等しく、其の三分の一はフランス及びスペインの移住民なり。國中多くは平地にして、穀産及び畜産に富む。首府をモンタヅ、デオと云ふ、屠肉の業盛んなり。

Montevideo

一〇四、アルゼンチン。

Argentina

此の國は南アメリカの南部を占め、其の位置殆んど全く

身長平均六呎四吋

南温帯に位し、面積凡そ我が國の八倍ありて、大國の中に數へらる。地勢は平地多く、パンバスの大平原は其の大部を占む。國の南部パタゴニアは石礫多き荒地にして、其の土人は身長の大を以て知られ、牧畜及び狩獵を業とし、一種のワナを用ひて馬を捕獲す。パタゴニアの南にはマジラン海峽を隔て、チエラ、デル、フ、エゴあり、其の半はチリーに屬し、其の南端はホルン岬にして、南アメリカの最南點を成す。此の邊は氣候極めて寒冷なり。又マジラン海峽の東に當りて、フ、ク、ランド島あり、イギリスの領地なり。
Falkland

此の國は人口尙ほ稀少にして、近時人口の増加急劇なるはヨーロッパ諸國よりの移住盛大なるによる、特にイタリー人最も多しとす。教育は漸次進歩すれども、國債の額は甚



牧羊のソチン・ワルア

だ、大にして、財政尙ほ未だ整理の緒に就かざるは惜むべし。地味肥沃なれども耕作せる部分は尙ほ十分の一にも満たず、唯牧畜は非常に盛大にして、羊の頭數に於てはオーストラリアに次ぎ、羊毛の産額に於ても亦た世界主産地の一に居り、此の國の輸出品中第一位を占む。此の國はラプラタ河及びアンデス山系横斷鐵道によりて交通

世界第一の
最長國

便利なり。此の國の首府をブエノスアイレスと云ふ、ラプラタ河三角江の右岸に位し、南アメリカ第一の都會にして、此の地よりヨーロッパ及び北アメリカへ海底電線を通ず。此の國は近時我が國と通商條約を締結せり。

一〇五、チリー。

Chile

此の國はアルジンチンの西に接し、アンデス山系の西部を占め、其の地域は非常に狹長にして、緯度四十度に亘る。

沿岸には島嶼少からず、又西方のジアンフルナンデス島は

Juan Fernandez

其の名頗ぶる著らる。北部には砂漠あれども、地味概ね良好なり、唯大地震の頻繁なるは缺點なり。又鑛物に富み、輸出品の九割は鑛産にして、銅及び硝石最も名あり。此の地は面積に比して人口は尙ほ少きを以て、政府は盛んに外

國よりの移住を奨励せり。此の國の首府をサンチャゴと云ひ、アンデス山系の西麓に接し、西方のヴァルパライソ港とは鐵道にて聯絡す。
Santiago
Valparaiso

第五節 西部諸邦

一〇六、ボリツア。
Bolivia

此の國は南アメリカ西側の内地にありて海に濱せず、全土はアンデスの高地及び東方斜面より成り、土地の高度大なるを以て、氣候概して溫和なり。此の國は鑛山に富み、就中ポトシの鑛山は最も名高し。此の國の首府をシュークルと云ふ、海面上九千尺の處に位す。
Potosi
Sucre
La Paz

都にして、チ、カ、湖を距ること遠からず、海面上凡そ一萬二千尺の所に位す。
Tihsaca

一〇七、ペルー。
Peru

此の國はボリツアの西に接し、東部は地勢及び氣候共にボリツアに似たれども、西岸の低地は炎熱なり。面積は我が國の四倍あれども、人口は頗ぶる少し。現今は我が條約國の一にして、我が國人中移民の計畫をなすものあり。此の國は昔時インカ帝國の中心として、頗ぶる進歩せる國なりしが、近年ナリーと戦ひ、大敗の結果、國勢未だ恢復せず。此の國は農産及び鑛産に富み、又有名なる鳥糞、屠あれども、近時其の産額を減じたり。此の國の首府をリマと云ふ、スヘインのピザロ將軍經營せし所なり、其の西にカラナあり、
Lima
Callao

昔時は金銀の産非常な

此の國第一の貿易港なり、此の國は大地震多くして、カラチ港は屢其の害を被れり。

一〇八、エクアドル。

Ecuador

國名の起因

此の國はペルーの北に位し、赤道は國の北部を横斷す。

主要なる物産はコ、ア及び幾那皮なり。此の國の首府を

キートーと云ふ、海面上、一萬尺の高地に位するを以て、其の

Quito

地殆んど赤道直下にあれども、氣候は四時春の如し、ガヤキ

Guayaquil

ルは此の國第一の貿易港なり。

一〇九、コロンビア。

Colombia

此の國は南アメリカの北西隅に位し、パナマ地峽を以て

北アメリカに連る。此の國の河流にはマグダレナ河最も

Magdalena

名あり、又パナマ鐵道はパナマ及びコロンを連接し、大西洋

Panama

Colon

平兩洋の交通上甚だ大切なり。此の國の首府をボゴタと

Bogota

云ふ、海面上凡そ九千尺の高

所に位す。

パナマ運河はスエズ運河

の開通を以て有名なるレ、セ

プ氏の考案に成りしものに

して、其の事業成功を見るに

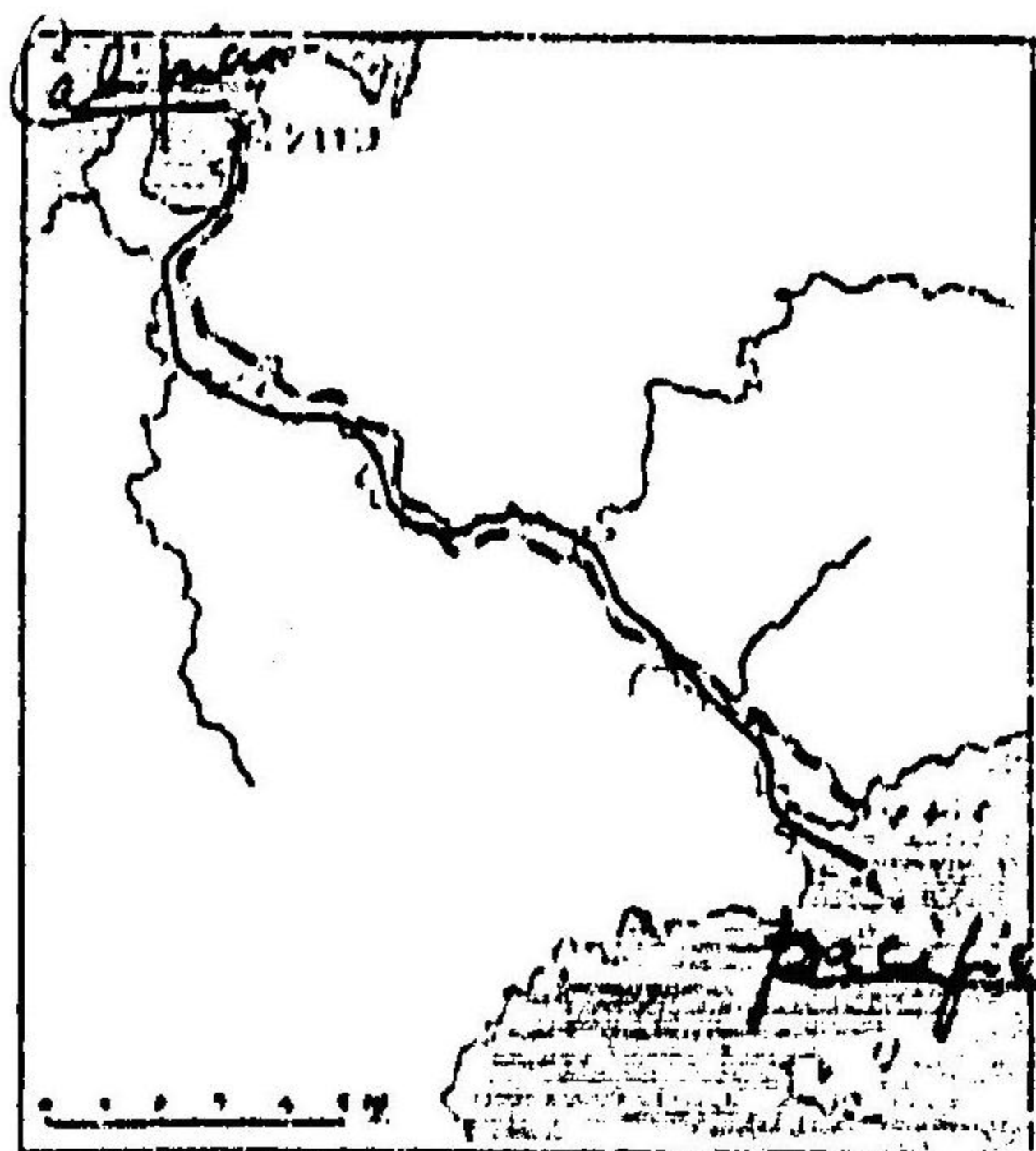
至らずして中止したりき。

近時北アメリカ合衆國に於ては、本運河及びニカウガ兩運

河の一を擇びてこれを開通せんとし、委員を設けてこれを

調査せしむ、其の計畫の實行を見るに至らば、世界の交通に

一紀元を作るべし。



河 運 マ ナ バ

主要統計畧表 (國位類六十四年十二月ノ官報其ノ他一九〇一年政家年報ニヨル)

國名	面積 (單位千)	人口 (單位千人)	人口ノ密度 (單位千)	國位	債 (單位千)
ブラジル	三、二一八	一四、三三四	四・五		七九
アルジェンチン	一、一一四	三、九五五	三・五		一〇〇
チリ	二九一	二、七二二	九・三		二三
ペル	六九六	四、六一〇	六・六		四
メキシコ	七六七	一三、四九二	一六・二		四二
日本 (兼南洋)	一四八	四三、七六一	二九六・四		五〇

第七章 北アメリカ North America

第一節 總論

一〇〇 總說

北アメリカは西大陸の北半を占め、南アメリカに類似する點少からず、今其の要點を左に記すべし。
 イ、輪廓は畧ほ三角形を成し、其の最長の邊は太平洋に面す。

ロ、其の幅は中部に廣く、南北に至るに従ひ次第に狭し。
 ハ、西側に高き山脈、東側に低き山脈、中央に大平原を有す。
 ニ、太平洋の側に於ては、海岸線は比較的短く、特に大なる

出入に乏し。

ホ、二大河は互に直角を成す(セントローレンスとミシシッピ及びアマゾンとラブラダ)。

一一一、地文地理。

イ、地勢。北アメリカは地勢上三つの部分より成る、太平洋の高地、中部の大平原及び大西洋の高地これなり。

太平洋の高地は南北アメリカを貫通するコネダレラ山系の一部に當り、東にはロッキー山脈あり、最高點は我が富士山より高く、西にはシエラネバダ及びカスケイド兩山脈あり、其の脈北に延びてアラスカの地にセントエリヤスの高峯を起し、其の高さ一萬八千尺を超ゆ、東西兩山脈の間は高峯を成す。

Catalinas

Sierra Nevada

Cascade

St Elias

東岸の海は、潮の差を越ゆ



北アメリカの地勢

大西洋の高地はアレガニー山脈の連亘する所にして、低き山脈數多の列を成して並走す。

Alleghany

中部の大平原はロッキー及びアレガニー兩山脈の間に横はりて、重もにミシシッピ河の流域に屬す。

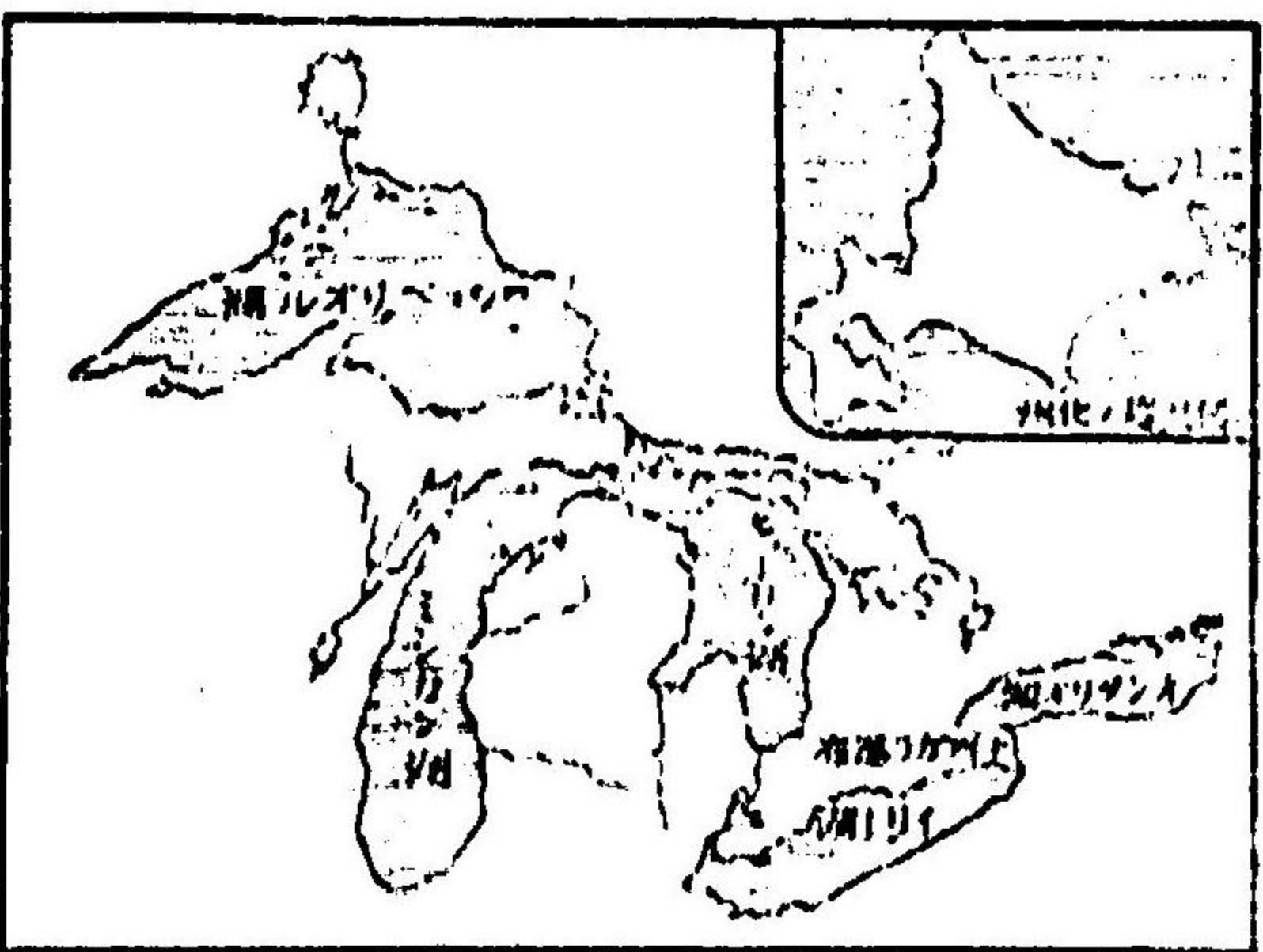
沿岸の特性を擧ぐれば、北アメリカは南北兩側に大小の群島と大なる出入とに富めども、東西兩側には割合にこれに乏し。即ち北側には北氷洋群島の外、グリーンランドの大島、ハドソン灣の如き大屈曲あり、南側には西印度諸島、メキシコ灣及びカリビアン海あり。然るに東側にはニーフランド

ランド島・セントローレンス灣・西側には下カリフォルニア半島・カリフォルニア灣・ツンクラーヴィー島あれども、何づれも前者に比して規模頗ぶる小なり。唯大火山脈は西側を貫通し、アリューシアン諸島を経て東部アジアに連る。

ロ、水誌。北アメリカは南アメリカに於ける如く、これを縦貫せる大山系の東側に大なる河川を有す。即ちマッケンジー・セントローレンス・ミシシッピ・グランドの四大河は其の適例なり。又此の大陸は巨大なる淡水湖を有する點に於ては、他大陸の及ぶ所に非らず、シベリオル・ミシガン・ヘーロン・イリー・オンタリオの五湖最も有名にして、其の面積甚だ廣大なり。

ハ、氣候。北アメリカは寒溫熱三帯に跨れるを以て、氣候

五大湖の面積を合すれば我が本州よりも大なり



五大湖面積の比較

大陸のレナ河口に匹敵す。

一、二、人文地理。

北アメリカの住民は白人種最も多く、其数は全人口の三分の二を占め、黑人種及びアメリカンインディアン人種これ

American Indian

は所により一様ならず。其の温帯部の東側は西側に比して一般に氣温低く、且つ寒暑の差甚だし、これ寒流は東岸に沿ひて流れ、温暖なる灣流は却て東岸を離れ、ヨーロッパの西岸に向ひ流るゝによる。又北氷洋群島は世界最寒地の一にして、東

に次ぐ。アメリカンインデアン人種はヨーロッパ人の移住以前こゝに住せしものにして、今は次第に其の數を減ず。



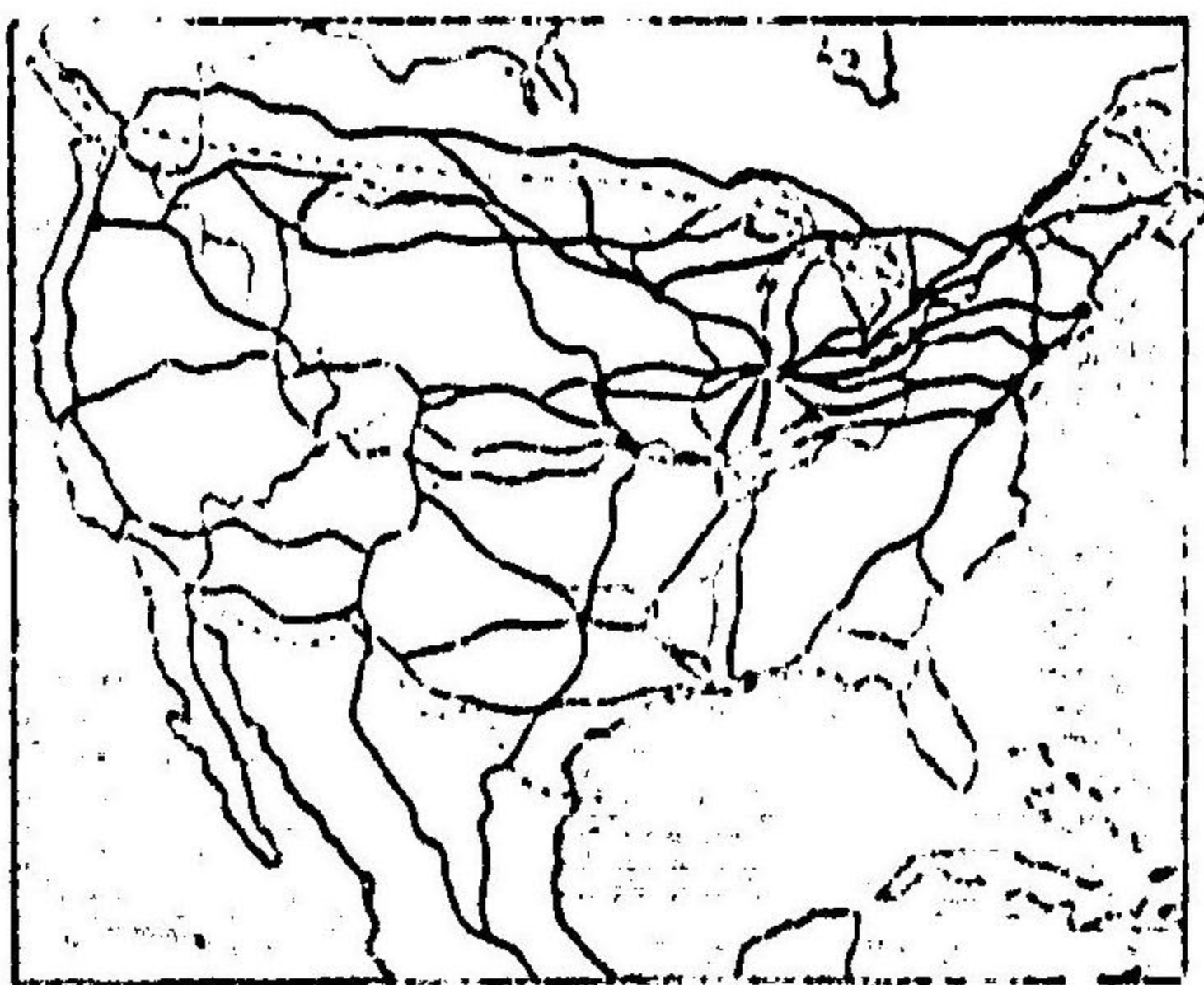
人ンアヂンインカリメア

北アメリカには獨立國の數多けれども事實上白人種の占有する所にして唯西印度諸島の

一部に黒人の獨立國あるのみ。

北アメリカの天産は實に富裕にして、就中鐵産及び農産

此の大陸の天産には獅子、虎及び豹を欠ぐ



道鐵要主カリメア北

は全世界に比なく、特に鐵、銅、石炭、石油は世界第一の産額を有し、金も亦た世界主産地の一に居る。

玉蜀黍及び馬鈴薯は此の大陸原生のものにして、次第に世界各国に移植せられ、烟草も亦た此の大陸の特有植物なり。小麦及び綿の産額はこの大陸を以て第一とす。又ペーリング海四近は海獸多くして、美麗なる毛皮を産し、西側の太平洋高地は山林多くして、良材に富む。又ハンミング鳥響尾蛇、海狸等の動物は此の大陸の特性なり。

北アメリカ近來の發達は甚だ盛んにして、特に交通の點に於て最も著し。河湖天然の水利に加ふるに、運河を開て急流を避け、又太平洋高地も大鐵道の貫通によりて交通に故障を見ず、且つ鐵道の敷設普及し、殆んど世界鐵道の半ばを有せり。

第二節 グリーンランド

Greenland

一〇三、グリーンランドの畧説。

グリーンランドはバフィン灣を隔て、北アメリカ本陸の北方に横はり、其の面積は殆んど我が國に三倍し、世界第一の大島なり。氷河一面にこれを掩ひ、沿岸の峽灣に達し、落

下して氷山を成し、寒流によりてニーフランドランドの沖合に至る。其の沿岸にはエスキモー人住居し、*Esquimaux*の支配を受く。

第三節 カナダ

Canada

一一四、總記。

カナダはニーフランドランドと共にイギリス領北アメリカの全部を成す。其の面積は殆んどヨーロッパ全土に等しけれども、南東部及び南西の一隅を除くの外、開拓未だ治からず。

一一五、地文地理。

カナダの地勢は北アメリカ一般の地勢に支配せられ、西方太平洋の側に高き山脈あり、東方ラブラドル半島には低き丘陵あり、其の間は中央平原にして、數多の湖水地形に従て、南東より北西に走る。即ち彼の五大湖の中、Michiganミシガンは全く合衆國に屬すれども、他の四大湖は此の國と合衆國との境にあり、又これより北西には湖水の數非常に多く、其中、Great Slaveグレートスレーブ及びGreat Bearグレートベアの二湖最も著らる。カナダ河流の中、重なるものには北氷洋に注ぐものにマッケンジー河あり、ハドソン灣に注ぐものに、McKenzieマッケンジー河あり、又セントローレンス河は五大湖の水を受けて、同名の灣に注ぎ、其の水量はミシシピイ河に匹敵す。カナダの南西隅は氣候溫和なれども、其の他は頗る寒冷にして、セント

ローレンス河も冬季氷結するの缺點あり。

一一六、人文地理。

カナダは土地廣大なれども、人口は至て少く、我が國の一割餘なり。住民重もにイギリス語を用ふれども、所によりフランス語専ら行はる。此の地はイギリスの領地中、大切なること、印度に次ぎ、全土を稱してカナダ領土と云ふ、政治の組織は本國と同一にし、上下兩院より成れる議會を設け、行政部の長として總督を置く。

カナダは穀物、材木、毛皮等の産に富み、又牧畜の業甚だ盛大なり。鑛産及び水産の利多く、特にクロンダイクの金、大西洋岸の鱈、太平洋岸の鮭、何づれも前途頗ぶる有望なり。カナダは河湖の水利に富み、鐵道の敷設盛んにして、カナダ

カナダ太平洋
鐵道はイ
洋鐵道本
ヤリス本
及び香港
皮間兵站
至大なる
係を有す

太平洋鐵道は本土を横斷して大西・太平兩洋を連絡せり。

一一七、地方誌。

オタワはセントローレンス河の支流オタワ河畔にあり、
Ottawa

カナダ全土の首府にして、總督此の地に駐在す。 *Montreal*

オルはオタワの東に當り、オタワ河及びセントローレンス

河の會流點に位し、カナダ第一の都府にして、大西洋交通の

要點に當る。 *Quebec*

取引盛んなり。 又要塞の設け甚だ堅固なり。

ヴァンクーヴァーはコロンビア州の良港にして、同名の島に
Vancouver

對す。 カナダ太平洋鐵道の起點にして、交通の要點に當る。

此の地には我が領事館の設けありて、我が國人の本地附近
に在留するもの甚だ多し。

モントリオールには近時我が領事館と置く

クエベックはアメリカのサルタールと稱せらる

一一八、ニーフナンドランド。
Newfoundland

ニーフナンドランドはカナダの東方にある一大島なり、イ

ギリスの行政上カナダの一部を成さずして、對岸のラブラ

ドルと共に直轄殖民地を成す。 本島は寒流の爲めに氷山

近海に來り、四近に深霧を生ずれども、水産の利は甚だ大なり。

南方にフランス領の小島あり、隨てイギリス國と漁業

上の紛議常に絶えず。

第四節 北アメリカ合衆國
United States of America

一一九、總記。

此の國はカナダの南方に位する大國にして、北アメリカ

の中部を占む、其の面積は凡そ我が國の二十倍にして、略ほカナダに等し。又北アメリカの北西部なるアラスカ半島は本國の一部に編入せられ、且つ近年ハワイ群を併せ、西印度諸島のキバ・ホルトリコと、フィリピン諸島及びグアムをも領地とし、國勢日に益盛んなり。

一三〇、地文地理。

合衆國の地勢は北アメリカ一般の地勢に支配せられ、隨て左の四部に分る。

イ、大西洋部。アレガニー山脈に屬する高地と、大西洋に向へる斜面とより成る。此の部は森林及び鑛山に富み、良港多く、工業盛大なり。

ロ、中央平原地方。ミシシッピ河灌域の大平原にして、徐

々にメキシコ灣に向て傾斜す。此の部は農産及び鑛産に富む。

ハ、西方高原。東はロッキー、西はカスケード及びシエラネヴァダ諸山脈の間に横はり、中央に大鹹湖あり。此の部は氣候雨少けれども、金銀の鑛山多し。

ニ、太平洋斜面。シエラネヴァダ及びカスケード兩山脈の西方にありて、太平洋に向へる斜面區域なり。此の部は氣候溫和にして、林産を始め、諸種の物産に富む。

此の國は河湖の水利に富み、就中ミシシッピ河は世界第一の長流にして、其の河口に大三角洲を作り、メキシコ灣に注ぐ、其の支流の中、ミソリー及びオハイオの二河は最も名あり、エローストーン公園はミソリー河支流の水源に

Yellowstone

Missouri

Ohio

ミソリー河を合して凡そ一七百里あり

位し、有名なる大間歇泉あり。又コロラド河はロッキー山脈中に發し、雨少き中央高原地方を流れ、有名なる大峽谷を成し、カリフォルニア灣に注ぐ。グランド河はメキシコの境を成し、急流あるを以て、水利は割合に大ならず。
Rio Grande del Norte

五大湖は北境に位し、特にミシガン湖は全く此の國の區域中にあり。又イリー及びオンタリオ兩湖の間には、ナイアガラ大瀑布あり。
Michigan

此の國の氣候は所により一様ならざれども、内部は大陸性氣候を有し、特に北氷洋よりの寒風襲來して、其の北部は冬季の氣温特に低し。大西洋岸はラブラドル寒流の影響を受けて、氣候峻酷なれども、太平洋岸は日本海流の影響を受けて、氣候溫和なり。

一三二、人文地理。

此の國は人口凡そ七千餘萬、面積の大に比しては人口尙ほ頗ぶる稀少なり、其の中六分の五は白人種にして、他は重にも黑人種なり。又多少のアメリカンインデアン種あれども、これ等の土人は次第に其の數を減ず。各國よりの移住盛んにして、その中イギリス及びドイツ二國の人最も多し。而して近來支那人の移住を禁止し、又我が國人の移住に對しても、これを排斥するの聲高きに係らず、本邦人の此の國に向ふもの目を追ひて益盛んなり。國民自由平等の主義を採り、獨立進取の氣象に富み、貴族の階級なく、陸海軍を除くの外、金飾を施せる禮服の制なし。

此の國の政體は聯邦民主制なり、行政部の長は大統領に

これ等の黒人はもと奴隷として使役せられたるものなり

海軍は世界
第四位に居

して、四年毎にこれを改選す。陸軍常備兵は少けれども、戦時若しくは事變に際しては、巨多の兵を擧げ得べく、又海軍は近來長足の進歩を爲し、特に宏大なる造船所の數甚だ多くして、艦船の製造頗ぶる盛んなり。我が條約國中、貿易其他諸般の點に於て、最も重要なる關係を有するは此の國なり。

此の國は農産最も多く、綿及び小麥の産は世界第一なり。又山林に富み、特に西部なるカリフォルニア州の巨樹は世に名高し。鑛山甚だ多く、鐵及び石炭の産は遂にイギリスを凌駕し、石油及び銅の産額も世界に比なく、金及び銀に於ても、此の國は世界重要大産地の一に居る。此の國は斯くの如く諸種の物産に富み、工業も亦た隨て盛大なり。

吾人日用の
石油は世も
此の國よ
り來る

此の國の貿易は保護主義にして、外國よりの輸入品に對して、重税を課し、以て内國の製造品を保護す。其の外國貿易は近年非常なる發達を成し、重も



樹巨のアニル、フリカ

にイギリス、次ぎにドイツと取引す。其の主要輸出品は麵包

粉、綿、石油、家畜、鐵、織物等にして、主要輸入品は珈琲、砂糖、絹等なり、我が國との貿易も亦た頗ぶる盛大にして、本邦よりの

輸出先きは此の國を以て第一とす。

此の國の交通は非常に盛大にして、鐵道の延長は二十萬哩に達せんとし、大西太平洋兩洋沿岸を聯絡する大鐵道線路も數條あり、又ミシシッピ河及び五大湖の水利極めて大なり。

一三二 地方誌

合衆國は四十五州一區四地方に分れ、此の外アラソカ及びハワ非も亦た行政上各一地方を成す、今左に主要なる都邑を記すべし。

大ニ^{Greater}イ^{New York}ヨ^{York}ーク。合衆國の東岸に位し、ハドソン河Hudson口にあり、もとニ^{New York}イ^{York}ークと稱せしが、近年其の接續及び附近の諸都府を合併して大ニ^{New York}イ^{York}ークと改稱し、人口三百四十萬を

面積に於ては世界第一
人口に於ては世界第二
の都會なり

超え、合衆國第一の大都會なり。此の地には我が總領事館の設けあり、又我が國人の在留するもの次第に多きを加ふ。ボストンBostonは大ニ^{Boston}イ^{New York}ヨ^{York}ークの北東にありて、合衆國文學及び美術の中心なり。フィラデルフアPhiladelphiaは大ニ^{Philadelphia}イ^{New York}ヨ^{York}ークの南西にあり、合衆國第三の大都會にして、有名なる獨立館の所在地なり、石油取引の盛んなることは、世界に比無し。ワシントンWashingtonは大ニ^{Washington}イ^{New York}ヨ^{York}ークの南西に位し、合衆國全土の首府にして、我が公使館の設けあり。

ニ^{New Orleans}イ^{New Orleans}オ^{Orleans}リアンズはミシシッピ河口に近く、綿の取引最も盛大なり。セントルイSt. Louisは合衆國中部の一大都會にして、ミシシッピ河及びミソリー河の會流點に近く、交通の要點に當る。

これ等の地は我が國の對岸に位し大なる關係を有す

シカゴは合衆國第二の大都會にして、ミシガン湖の南西岸を占め、我が領事館の設けあり。
 Chicago
 サンフランシスコは太平洋岸第一の港にして、世界交通の衝に當る、附近は我が國人の在留するもの甚だ多く、我が領事館の設けあり、我が東洋汽船株式會社の汽船は本港と横濱との間を往來す。
 San Francisco
 タコマは合衆國の北西隅に位し、カナダのヴァンクーヴァーに近し、これより南方にポートランドあり、北方にシアトルあり。
 Tacoma
 附近には我が國人の在留するもの近來甚だ多きを加へ、シアトルには我が領事館、ポートランドには領事分館の設けあり、又日本郵船株式會社の汽船はシアトル及び横濱間を往來す。
 Seattle
 Portland

一三三、アラスカ。

Alaska

主要統計畧表 (一九〇二年ノ統計年終ニヨリ凡ソ六方ニハ二カ里、一磅ハ十磅、一志ハ五十志)

事項	單位	合衆國	日本
面積	方哩	二九三、九〇〇	一四七、六五〇
人口ノ密度	方哩	七五、六二〇、八五九	四三、七六〇、八〇〇
歳入總額	磅	一一七、四一八、八六〇	二四、六九五、三一〇
歳出總額	磅	一〇〇、九五六、七五〇	二四、六四五、二〇〇
同 人口割		一磅六志	一一志
同 人口割		四四二、三五〇、九五〇	五〇、二九六、七〇〇
同 債總額	磅	五磅一七志	一磅三志
同 人口割		一七四、九三七、八〇〇	三三、〇四〇、二〇〇
同 人口割		二磅六志	一〇志
同 人口割		二八三、七四八、一〇〇	二一、四九二、九九〇
同 人口割		三磅一五志	九志

もどロシア
國より買収
せしものな

アラスカは北アメリカの北西部を占むる半島にして、合衆國の行政上これを一地方と見做す。セントエリアス峯 St. Elias は北アメリカ著名の高峯にして、カナダの境上に近し、ユーコン河は源をカナダに發する大河にして、其の上流カナダ Yukon の區域中にクロンダイクの産金地あり、近時の發見にかゝり、砂金の採集極めて盛んなり。本地の沿岸及び近海には島嶼の數多く、火山に富み、又水産の利は世界に名高し、就中 Alutian アリューシアン諸島は最も著らばる。

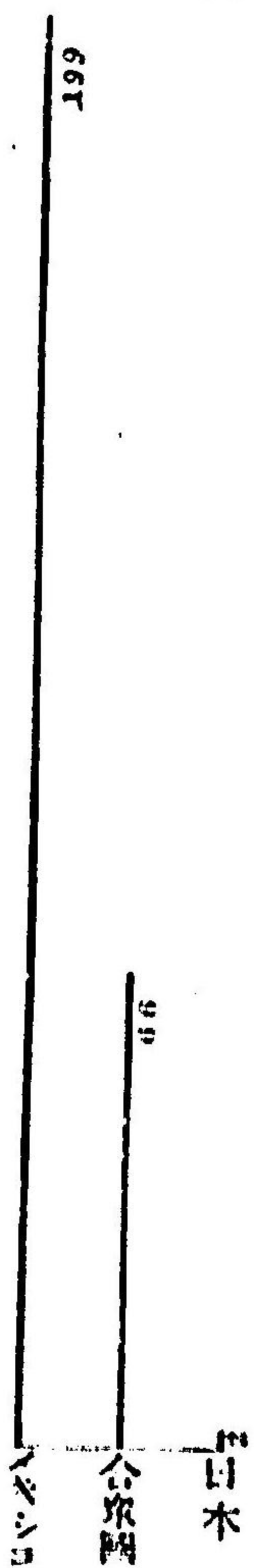
第五節

メキシコ Mexico

一二四、地文地理。

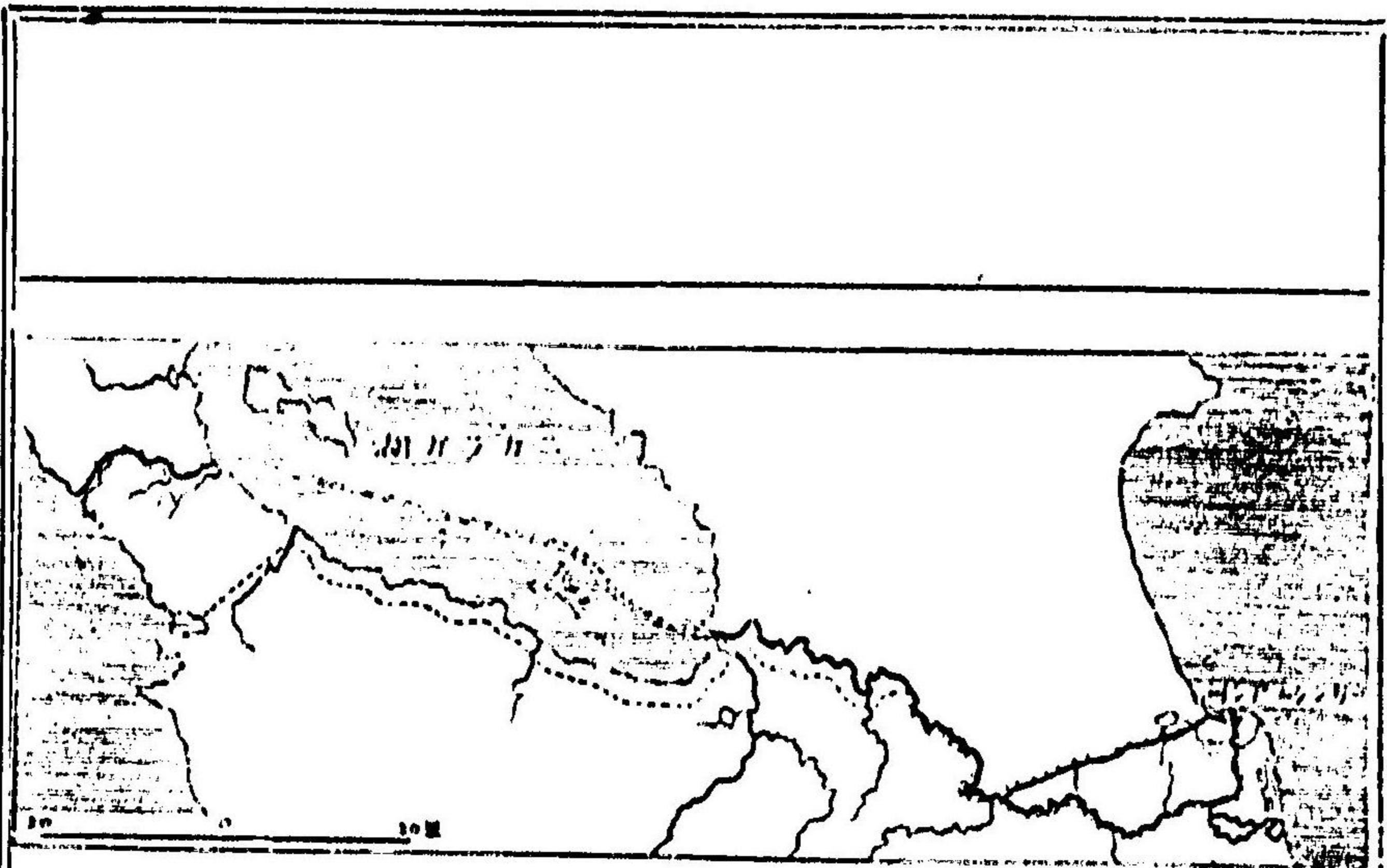
此の國の位置は合衆國の南にありて、南北アメリカを連接する大地峽の北部を占む。此の國の地勢は一面の高原にして、南部には高峻なる火山多く、ポポカテペトル及びオリザバの二峯最も著らる。此の國の氣候は海面上の距離によりて差異あり、低地は濕熱なれども、高地は稍溫和にして雨少し。

銀産額
(百萬位單)



一二五、人文地理。

此の國の面積は凡そ我が國の五倍あれども、人口未だ我



ニカラガ運河

が四分の一に過ぎずして、土人及び雜種最も多く、白人種は凡そ五分の一を占む。此の國は農産に富み、鑛産甚だ多く、銀の産額は世界第一にして、メキシコ銀の名世に高く、此の國貿易額の大半を占む。此の國は我が條約國の一にして、我が國人の中、此の國へ移民の計畫をなすものあり。

一二六、地方誌。

メキシコは此の國の首府にして、高原の上に位するを以て、其の地熱帯にあれども、氣候溫和なり、我が公

使館及び總領事館の設けあり。メキシコ灣岸のツラクル
Yem Cruz
ズは此の國第一の貿易港にして、太平洋岸のアカプルコは
Acapulco
繁華其の次に位す。

第六節 中央アメリカ Central America

一一二七、總記。

此の運河の
設計實行せ
らるゝとき
は世界の交
通に一大變
化を生ずべ
し

中央アメリカは北アメリカの一部にして、メキシコとパ
ナマ地峽との間に横はる。其の地勢は高原性にして、火山
甚だ多く、地震も亦た少らず。著しき河湖を缺ぐも、ニカラ
ガ及びこれより流出するサンジアン河稍名あり。ニカラ
ガ運河は、大西・太平兩洋の聯絡上極めて大切なるものなり。
San Juan

全土は一つのイギリス領殖民地と五つの共和國とに分れ、
諸種の天産に富み、交通も漸次に進歩せり。

一一二八、各邦土誌。

グアテマラ共和國は中央アメリカの最北部を占む。サ
Guatemala
ルヴドル共和國は其の南東に位し、地震頗ぶる多し。ホン
Salvador
ドラス共和國はサルヴドルの北東にあり、イギリス領ホン
durns
ドラスはグアテマラの東にあり。ニカラガ共和國はホン
Nicaragua
ドラスの南に位し、ニカラガ湖は此の國の區域中にあり。
コスタリカ共和國は中央アメリカの最南部を占む。
Costa Rica

第七節 西印度諸島 West Indies

西印度諸島の
新大陸は東に
對するは東に
印度諸島の東
舊大陸に對し
すると其の對
り位置相似た

一二九、總記。

西印度諸島は合衆國のフロリダ半島より南東に延び、南
アメリカの沿岸に至る群島の總稱なり、其の一部は珊瑚島
にして、低平なれども、諸島概ね山多く、火山所々に聳え、氣候
は海軟風及び貿易風の影響を受けて稍溫和なり。

住民の大部は黒人種にして、メキシコ及び中央アメリカ
と同じく、スペイン語重もに行はる。合衆國・イギリス・フラ
ンス等の諸國これを分ち領し、僅かにハイチ島のみ獨立な
り。西印度諸島は諸種の物産に富み、砂糖及び烟草の産最
も世に名高し。コロンブスの新大陸を發見せしに當りて、
第一に上陸せしは西印度諸島にして、バハマ諸島の中にあ
り。

一三〇、各島誌。

合衆國領 合衆國領は大アンチルス諸島中、Greater Antilles キバ島及び
ルトリコCubaの二島なり。キバ島は西印度諸島中面積最も大
にして、凡そ我が本州の半ばに等し。其の山林は良材に富
み、又烟草及び甘蔗糖の産出甚だ多し。首府をハヴナHavanaと云
ひ、烟草の取引盛大なり。ポルトリコは面積我が四國の半
ばに等しく、氣候最も良好なり。本島はキバと共に、トスベ
インの領地なりしが、近年戰役の結果、遂に合衆國領となれ
り。

イギリス領 イギリス領はバハマ諸島、ジャマイカ及び小
アンチルスの大部より成る。バハマ諸島は合衆國フロリ
Bahama Jamaica
Tesser Antilles
ダ半島の南東に横はれる珊瑚島にして、其の總面積は凡そ

我が四國に等し。バハマ諸島はコロンブスの事蹟を以て名あること已に前に挙げたり。小アンチルス諸島の中ツリニダド島には地瀝青の湖あり。バルバドス島はイギリス海軍の根據地なり。

Trinidad

Barbados

フランス領、フランス領は小アンチルス諸島の一部にして、グアドループ島最も大なり。

Guadeloupe

此の外オランダ領及びデンマーク領ありて、小アンチルス諸島の一部これに屬す。

ハイチ島

Haiti

西印度諸島中獨立なるはハイチ島あるのみ

其の面積凡そ我が北州に等し、全島は二つの共和國に分れ、東をサントドミンゴ、西をハイチと云ふ。

Santo Domingo

第八章 世界地理總論

第一節 人種言語宗教の配布

一三一 世界の人種

世界の人口は凡そ十五億あり、其の話す所の言語、奉ずる所の宗教皆同じからずして、文明の程度、政治の組織又大に差異あり。然れども其の體質上の差異に至りては、何づれも大同小異にして、人類の一種たるを示せり。唯僅かに皮膚及び毛髮等の如き特徴によりて、これを左の如く三大別す。

一、白人種 一名をインドヨーロッパ人種と云ふ、皮膚通常

白色にして、毛髪は褐色を帯び、波狀を呈し、其の断面は橢圓形なり、地中海周圍の地域に住し、最も進歩せる人種なり。

二、黃人種。皮膚通常黃色にして、毛髪黑色を帯び、眞直にして、其の断面は圓形なり、所謂蒙古人種は其の標式なり。

すべての人種中其の人口最も多し。アメリカンインディア及びマライ兩人種も黃人種の中に含まるゝものとす。

三、黑人種。皮膚通常黑色にして、唇厚く、毛髪羊毛の如く卷縮し、其の断面は扁平なり。すべての人種中、文明の程度最も低きものにして、アフリカの大部に住す。

一三三二、世界の言語。

世界言語の種類は一ならざれども、其の内最も多數の人に使用せらるゝは支那語なり、商業上最も廣く世界の各部

西大陸の大
部にはスベ
イン語行は
る

に用ひらるゝはイギリス語にして、スペイン語これに次ぐ、而して外交事務及び上流社會に最も多く用ひらるゝはフランス語なり。

各國語は國民の特徴なれども、スウェーデンの國民はフランス・ドイツ・イタリーの三國語を用ひ、別に特種の國語を有せず。又オーストリアハンガリーの如く、一國民にして數多の言語を用ふるものあり。要するに國語は其の國の統治上大切なる關係を有す。

一三三三、世界の宗教。

宗教の異同は人類團結の一要素にして、歴史上の革命及び事變は屢宗教と密接なる關係を有せり。世界の重なる宗教は其の數四ありて、何づれも源をアジアに發せり、左

の如し。

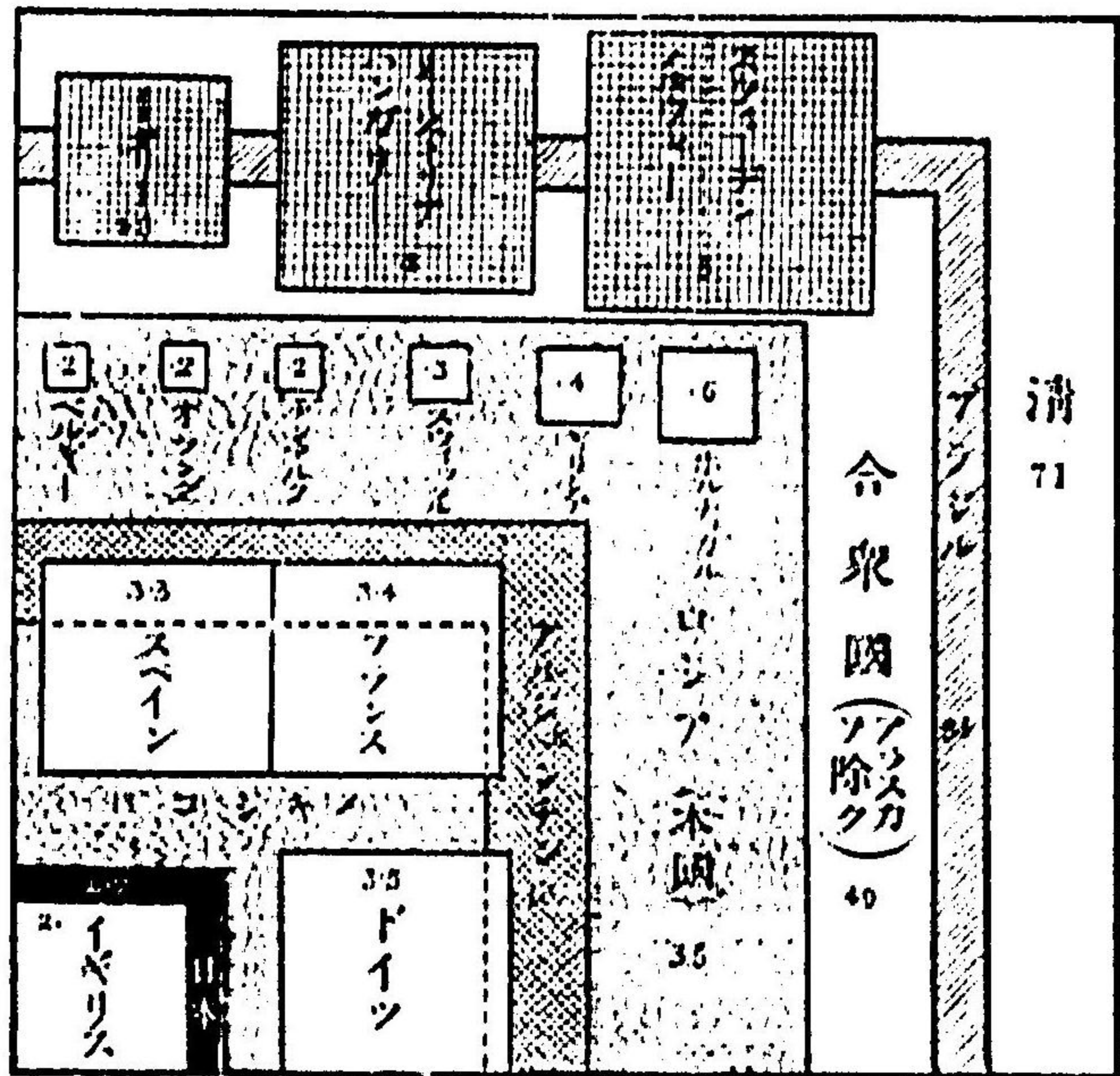
一、佛教。釋迦の教旨にして、印度には殆んど行はれざれども、支那及び日本の人民これに信奉し、其の教徒甚だ多し。
二、婆羅門教。佛教と同じく印度に起りしものにして、其の起源は佛教よりも遙かに遠し、婆羅門を造化の主宰として信ずるものにして、印度人民の多数はこれを奉ず。

三、基督教。耶蘇基督を救世主として信ずる一神教にして、大別して新教、舊教及びギリシア教の三大派とす。

四、回教。一神教たることに於ては、基督教と同じけれども、マホメトを以て最大豫言者として信奉するものなり、アジアの西部及びアフリカに行はる。

其の他支那には儒教、道教、我が邦には神道行はる、これ等

は普通の宗教と少しく趣きを異にす。



こと六百二十一年なり。

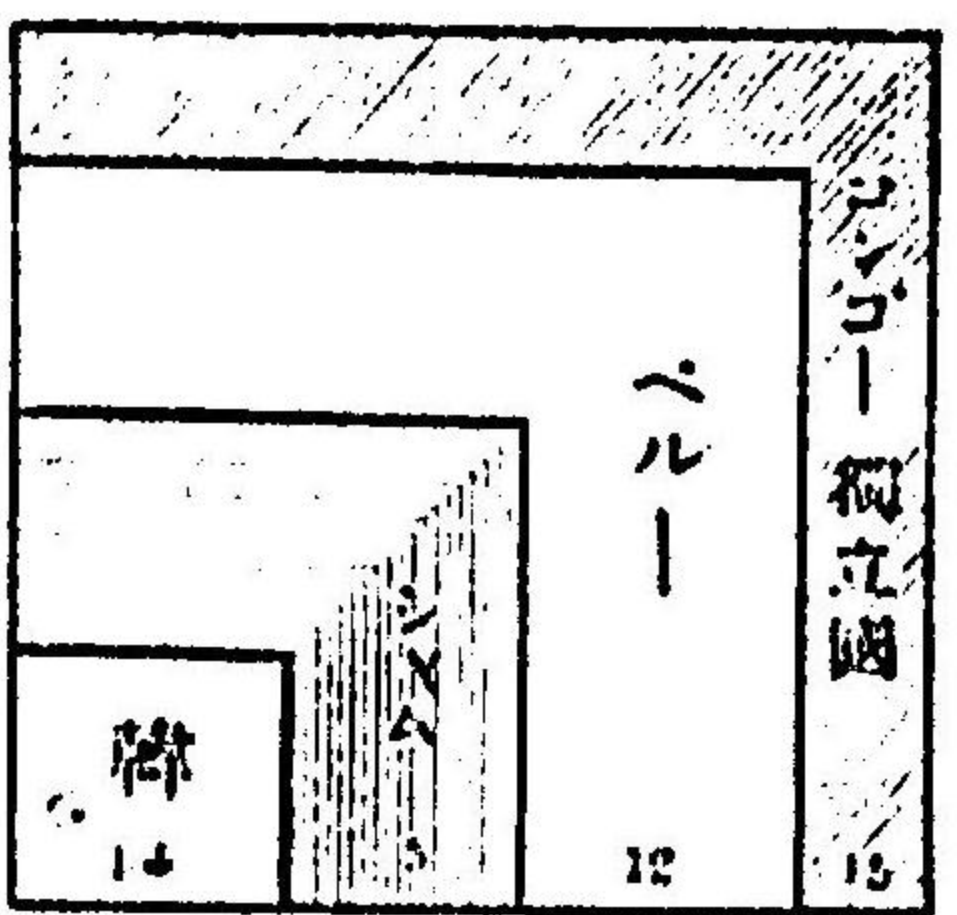
(里方萬位單)積面の國約條が我
の 其

基督教國の曆は其の紀元を基督降誕の年より數へ、回教國の曆は其の紀元を教祖避難の年より數ふ、而して西曆紀元は我が紀元以後ること六百六十年、回教紀元は西曆紀元以後る、

第二節 各邦土の領域

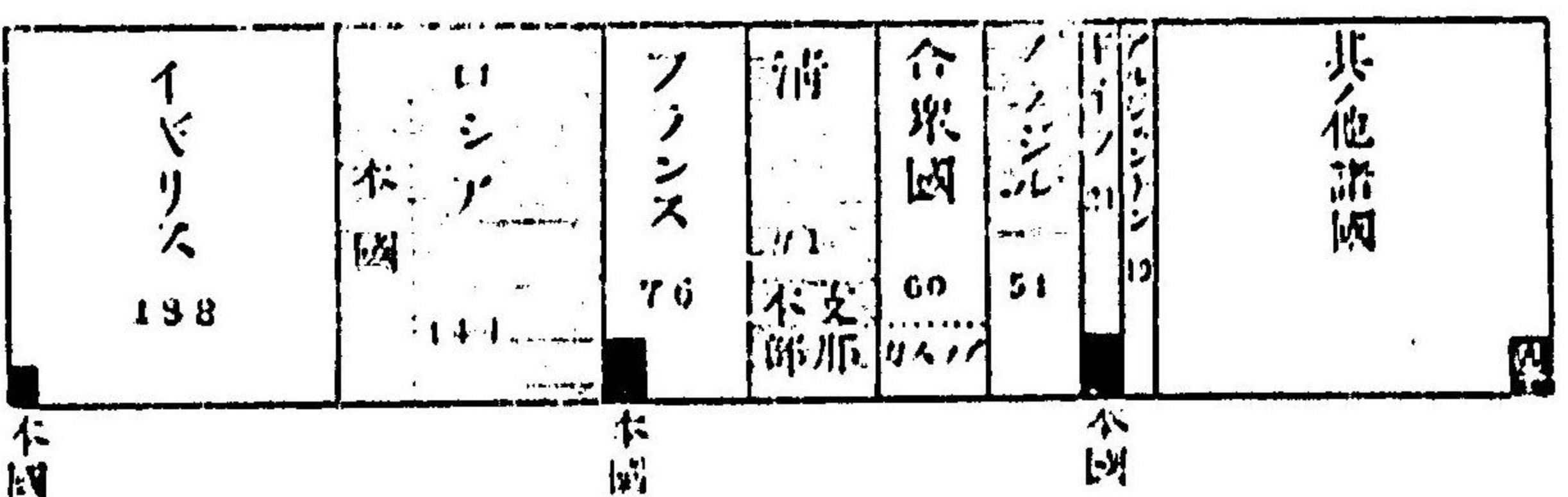
一三四、各邦土の面積

世界の獨立國は次第に其の數を減じ、現今は凡そ五十を出でず。其の邦土の面積は大小一ならざれども、其の本國



のみに就て云ふときは強國の斑に列するもの必ずしも大國なるに非らず、唯ロシア及び北アメリカ合衆國の二強國のみは面積極めて廣大なり。

然れども本國の面積極めて小なるものは、人口の増加に



世界主要諸國の面積(地圖を合す)
(單位 萬方里)

自から限ぎりありて、海外の殖民其の度を超ゆる能はず、故に其の商業盛大にして、國力充實するとも、遂に能く世界強國の班に入るを得ざるなり、オランダ・ベルギー・スウヰツルの如きはこれなり。而して我が國の如きは、他の諸強國に比して、其の面積決して小に失するものに非らず。

一三五、本國及び屬地

其の本國狭小にして、屬地廣大なるは、イギリス・フランス・ドイツ・オランダ及びポルナガル五國ありとす。

すべて屬地には殖民地、保護地等の名稱を附し、其の發達の程度、往々本國に同じきものあり。又アフリカ内地に於ける如く、勢力範圍の稱を附して、其の所屬を主張し、支那の要港に於ける如く、借用の名によりて、其の根據地を置けるものあり。皆其の貿易を保護し、兵力を維持するの目的に出でしものにして、近世の地理上特に注意すべきことなりとす。

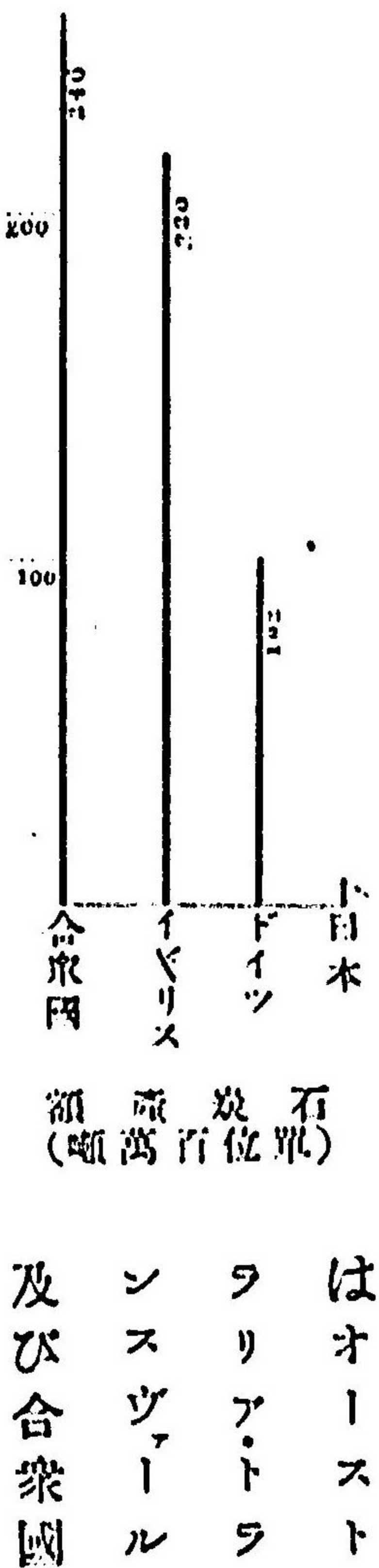
イギリス	フランス	合衆國	ロシア	カナダ	その他
16	15	15	5	1	1

(圓萬千位單) 額産金

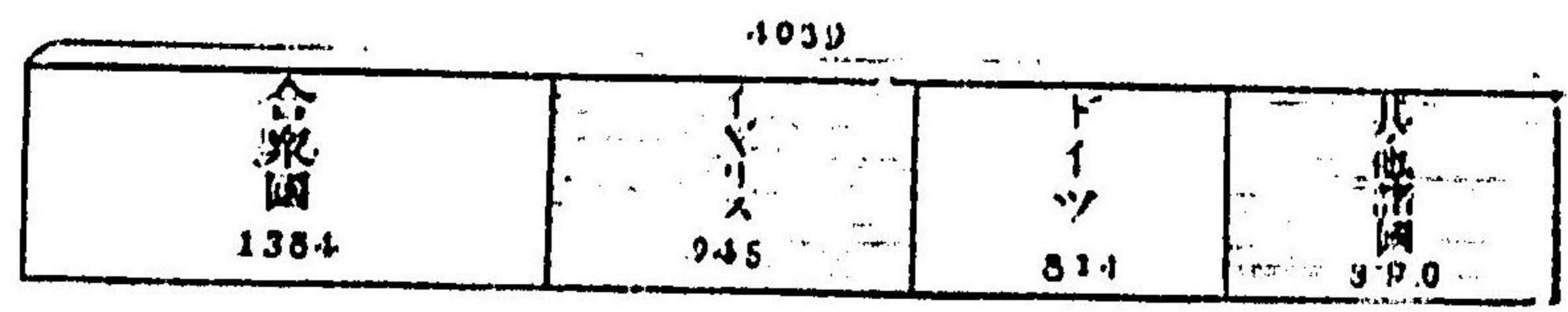
第三節 世界の物産・貿易・交通

一三六、世界の主要物産。

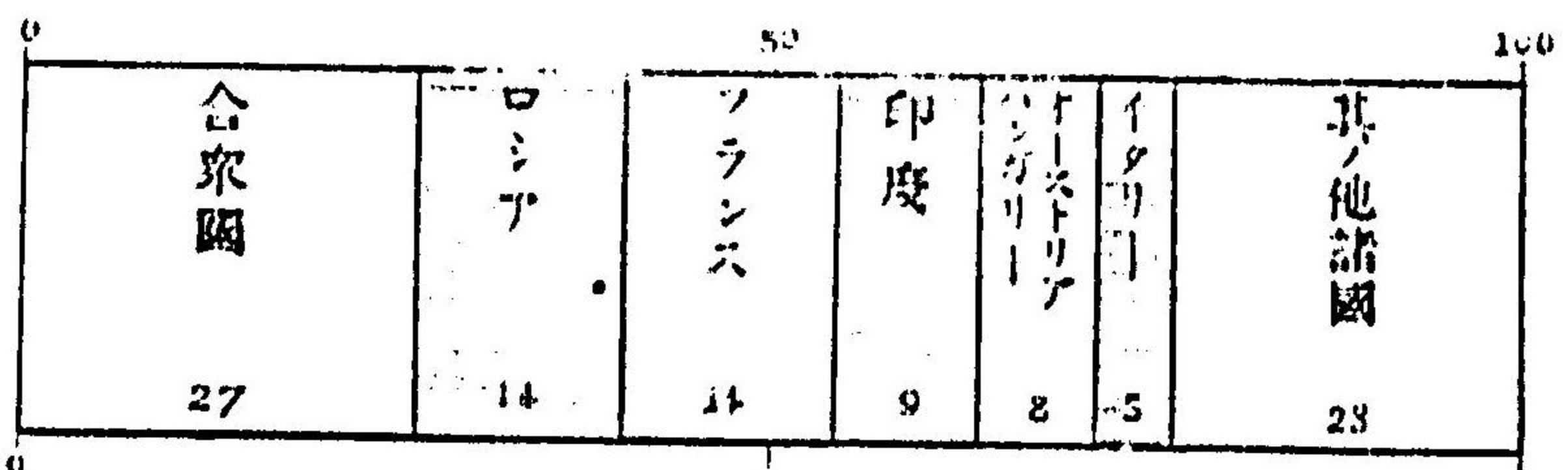
世界の物産を大別すれば、其の本源三あり。一は礦物、二は植物、三は動物これなり。礦物界の物産中最も大切なるは鐵、石炭及び金の三種にして、鐵及び石炭の産額は合衆國を第一とし、イギリスこれに次ぎ、ドイツ又これに次ぐ。金



を以て主要産地とす。我が國は東洋第一の石炭産出國なれども、其の産額はこれを前記の諸國に比すれば、非常に少く、且つ製鐵の事業は近時漸く開始せられたるに過ぎずして、金の産額に至りては現今至て少しとす。

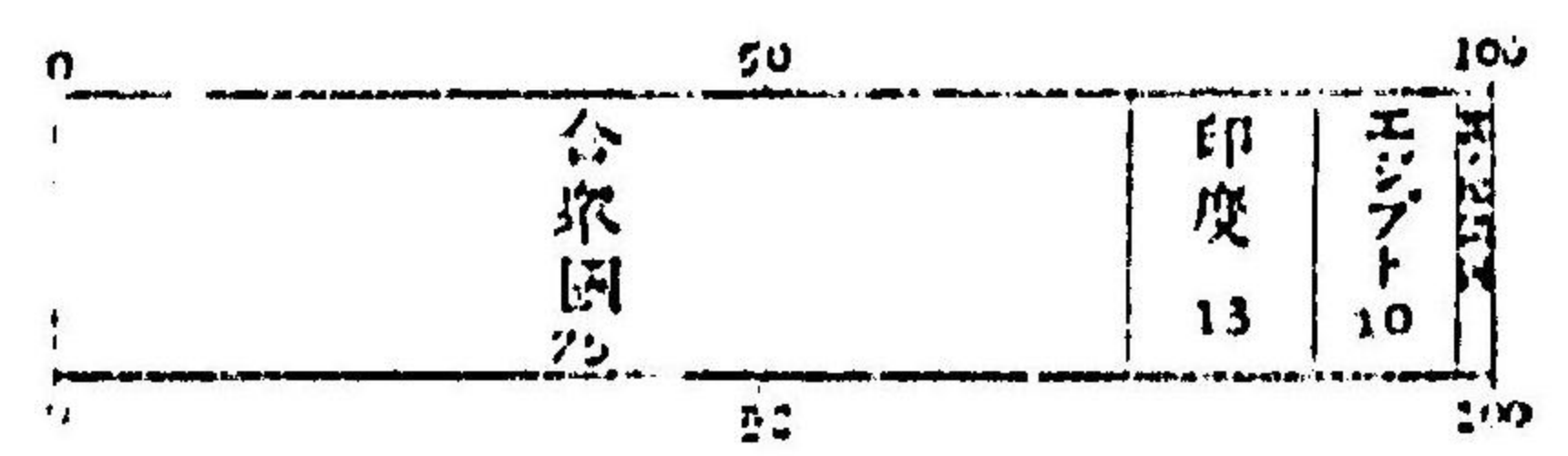


(噸萬位單) 額産鐵鉄



(噸分百) 較比額産麥小

植物界の物産中最も大切なるは穀物及び綿花なりとす。東洋に於ける米、西洋に於ける小麦は、穀物の最たるものにして、小麦の産額は合衆國を第一とし、世界の四分の一を出だす。イギリスは穀物の産額不足にして、他よりこれを取り、我が國の如きも、近時外國米の輸入を仰ぐに至れり。綿花の産額も亦た合



(噸分百) 較比額産花綿

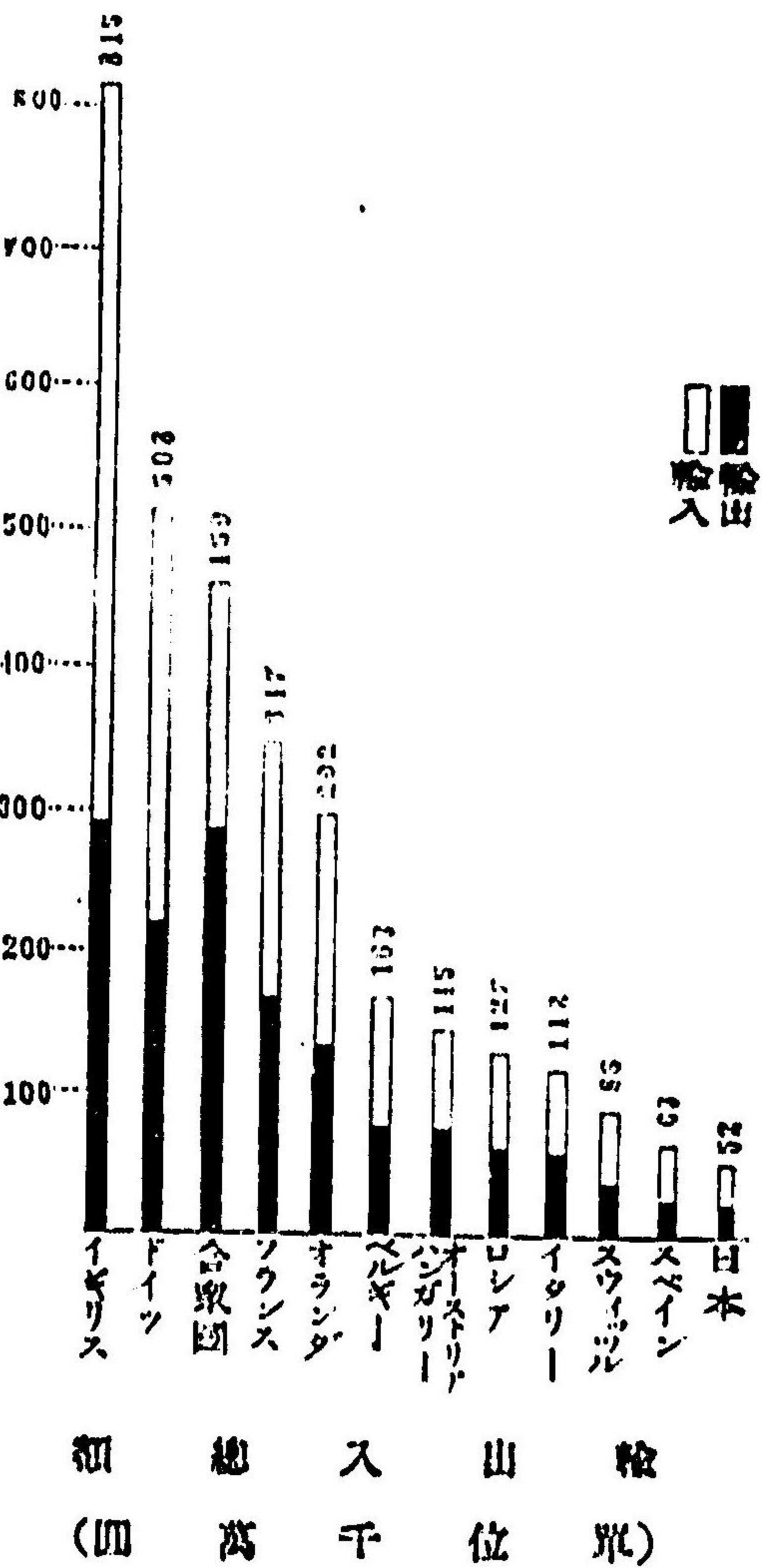


綿絲紡績錠數 (單位百萬木)

衆國を第一とし、工業上これを消費するはイギリスを第一とす。我が國に於ても、亦た綿絲紡績の業、近年盛んに起り、印度より盛んに綿花を輸入せり。動物界の物産中最も大切なるは羊毛及び蠶絲にして、羊毛はオーストラリア、南部アメリカ及びアルゼンチンを主産地とし、蠶絲はヨーロッパ南部及びアジアの諸邦を主産地とす。

一三七、世界の貿易。

世界の貿易は近年非常なる進歩をなせり、イギリスは尙ほ依然として世界第一の商業國たる位置にあり、然れども



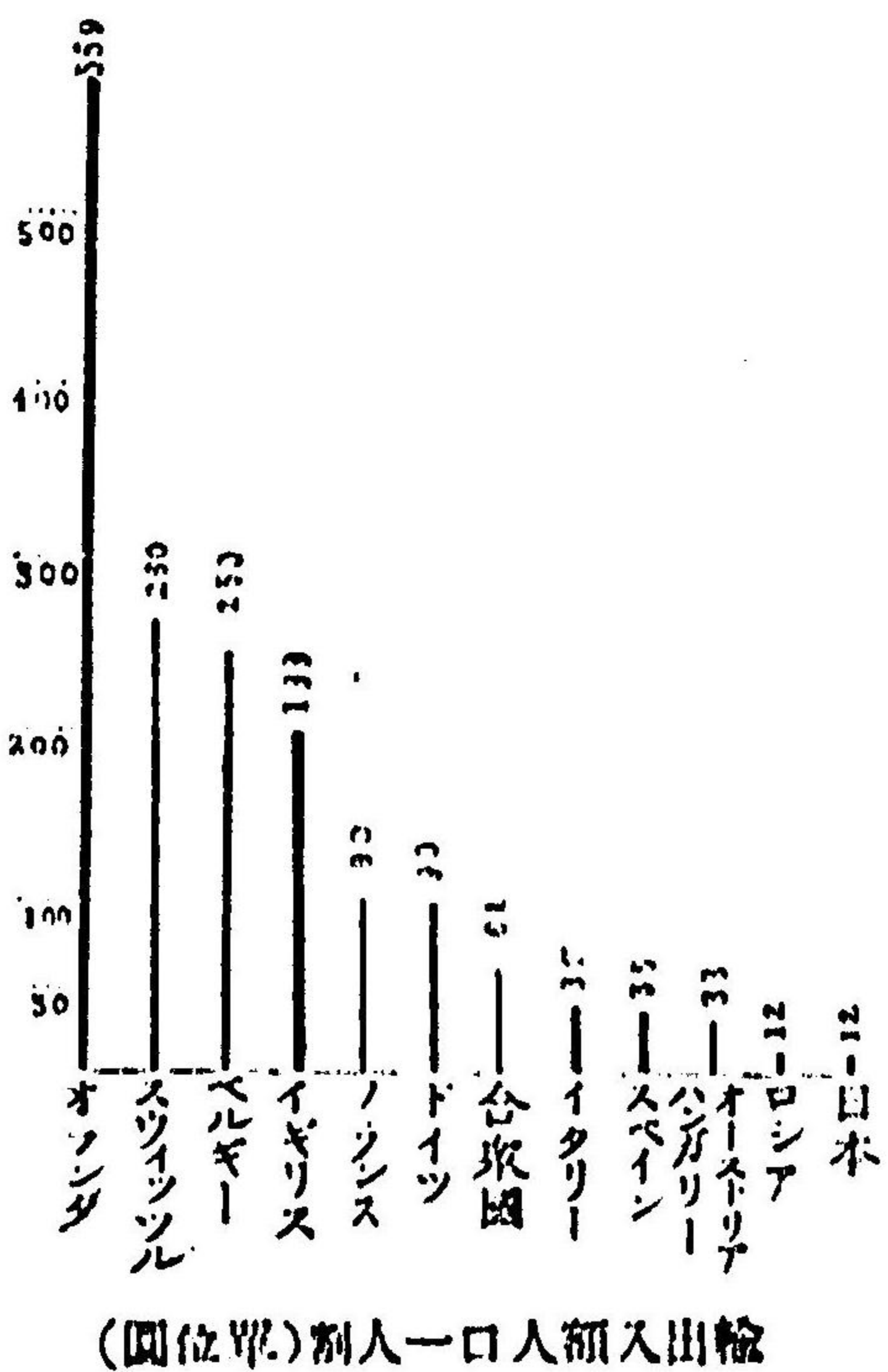
合衆國及びドイツ二國貿易の發達は、特に世界の注目を促

せり。而してオランダ・ベルギー・スウェーデンの如きも、其の人口毎一人に對する輸出入額は極めて大にして、我が國の如

きは、此の點に於ても、遂かに劣等の位置にあり。

一三八、世界の交通

世界の交通上特に注意すべき



は三つあり、一は大陸を横断する鐵道、二は大洋を横断する海底電線、三は海洋を聯絡する大運河これなり。北アメリカを横断する數多の鐵道は、同大陸の開發に至

要なる關係を有し、又シベリア大鐵道の開通は、世界の外交に大變化を來せり。若し夫れアフリカ縦貫鐵道及び中央アジア横斷鐵道の計畫實行せらるゝの日に至らば、世界陸路の交通は一大面目を改むるに至るべし。

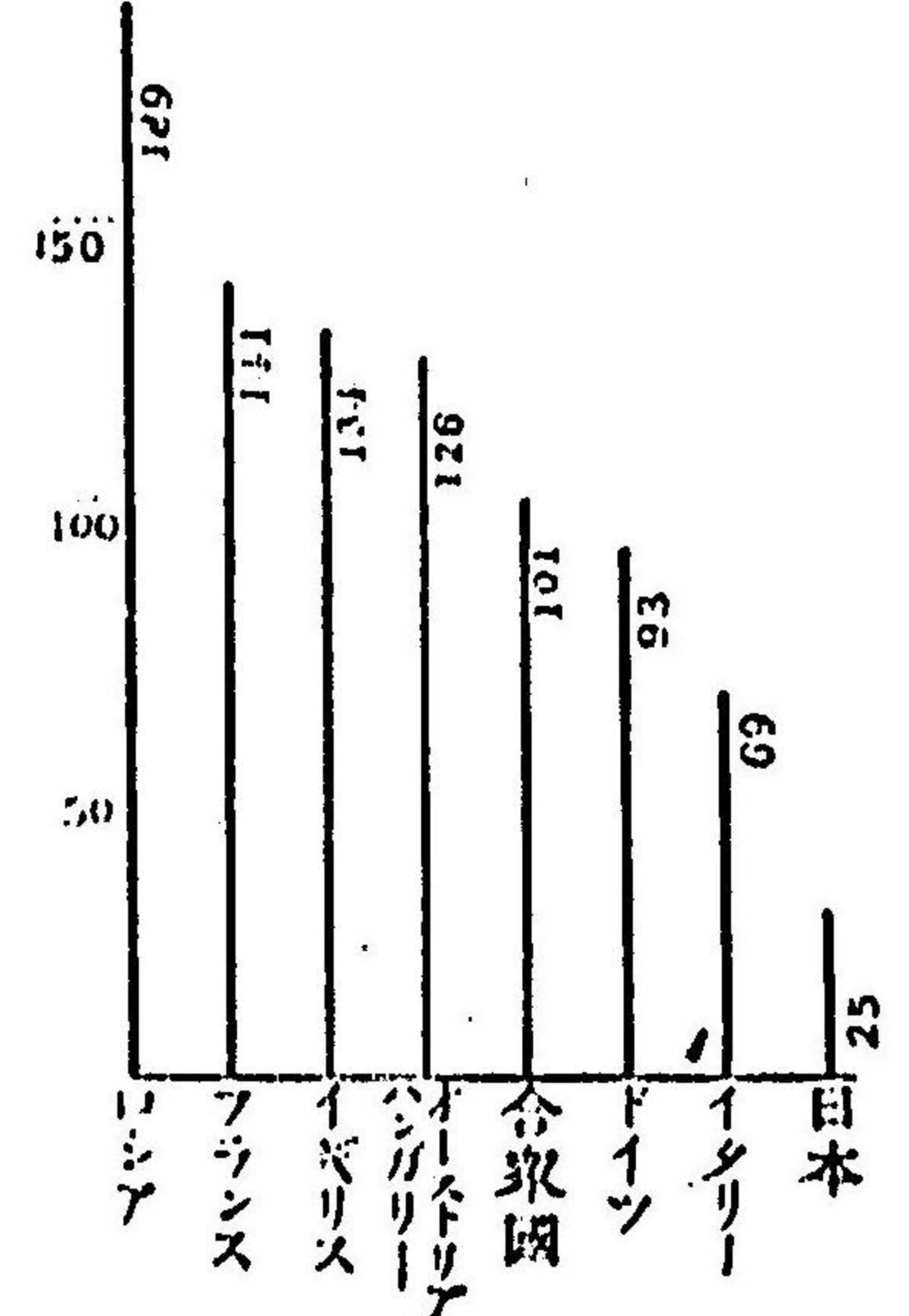
大西洋を横斷して新舊兩大陸を聯絡せる海底電線は、其の數甚だ多し、而して太平洋を横斷する海底電線も亦た經畫中なり。此の事業はニカラガ運河の開鑿と共に、世界の交通上、一紀元を作るべきこと、猶ほスエズ運河の如くなるべし。

第四節 世界の財政

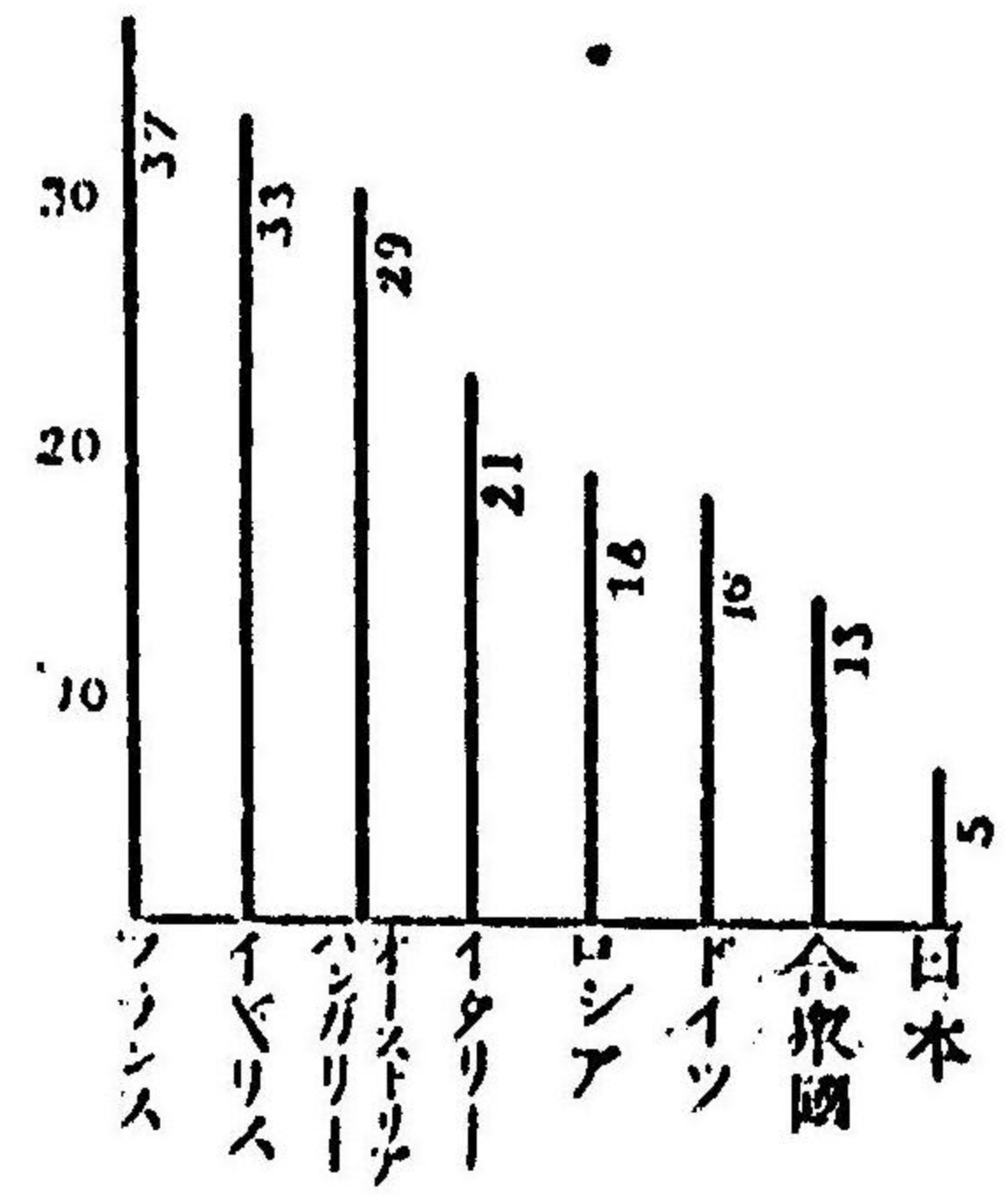
一三九、歳出入。

世界諸強國の歳出は、年々増加の傾向ありて、其の重なるものは軍事費なりとす。其の總額はロシアを第一とし、又人口一人割の高はフランスを第一とす。歳出の増加に隨ひ、歳入も亦たこれに伴ひ、其の財源は多く賭税及び國債の増加に仰ぐもの多し。

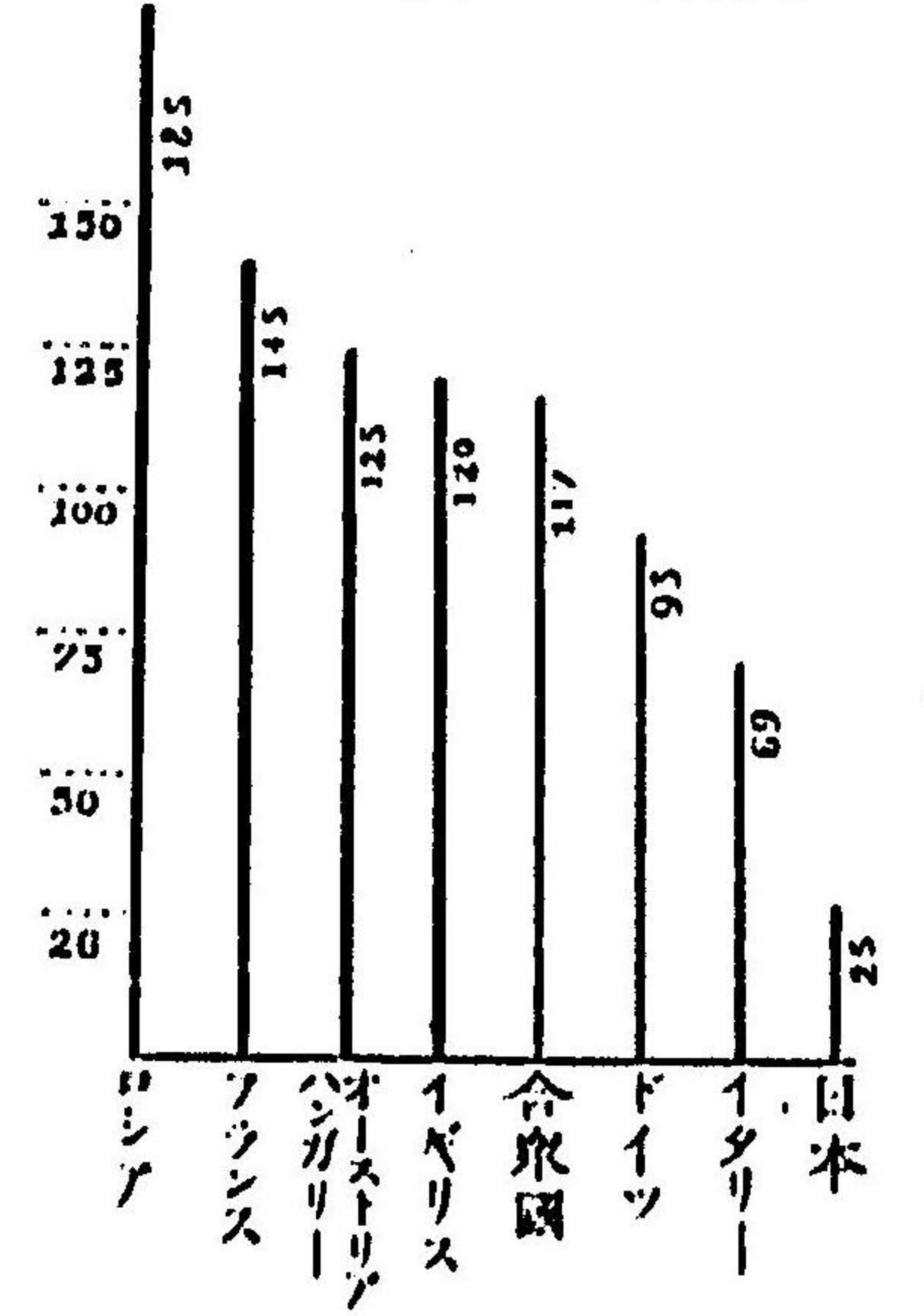
(四萬千位單)總出歳



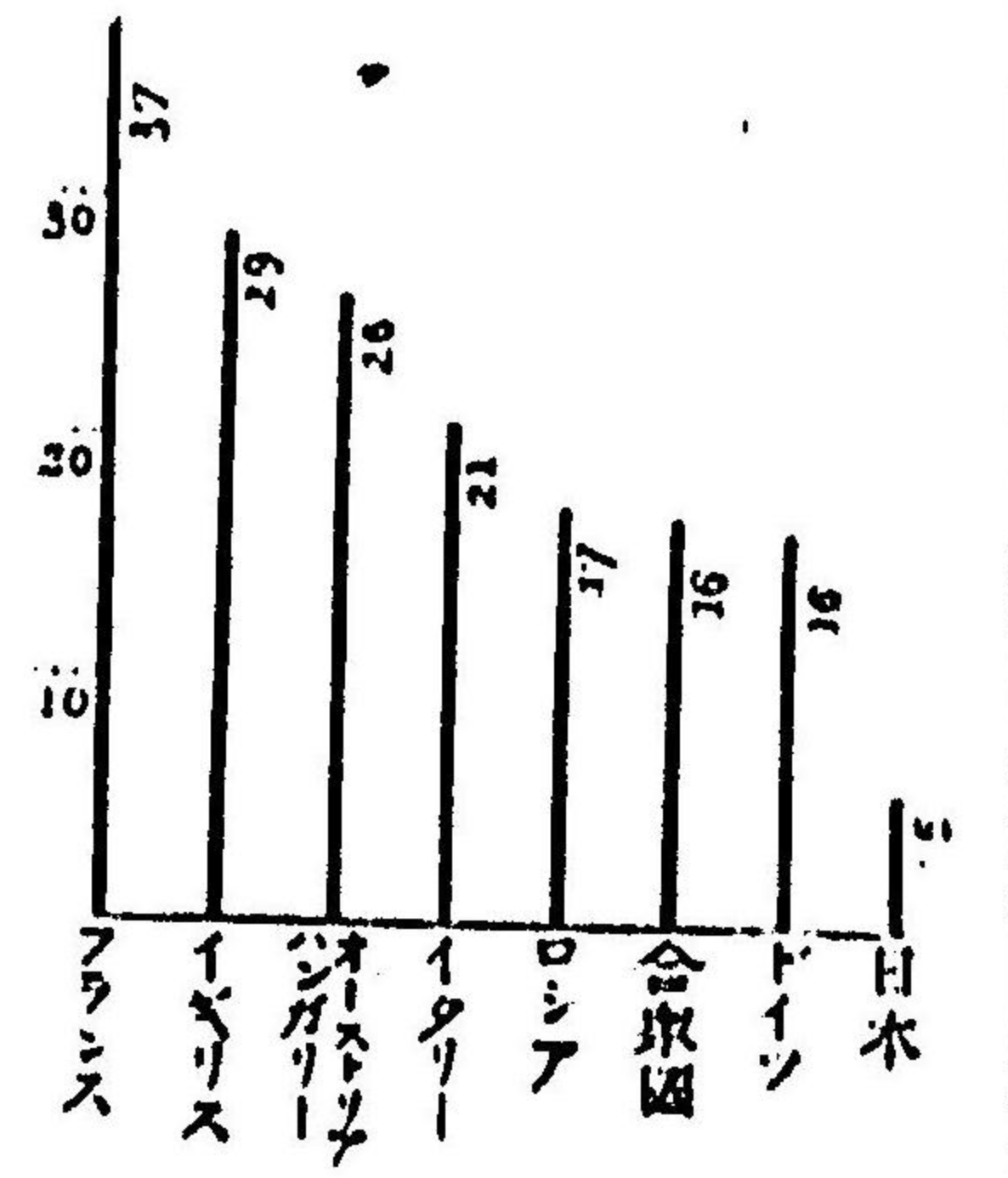
(四位單)割入一口入出歳



(圓萬千位單) 總入歳



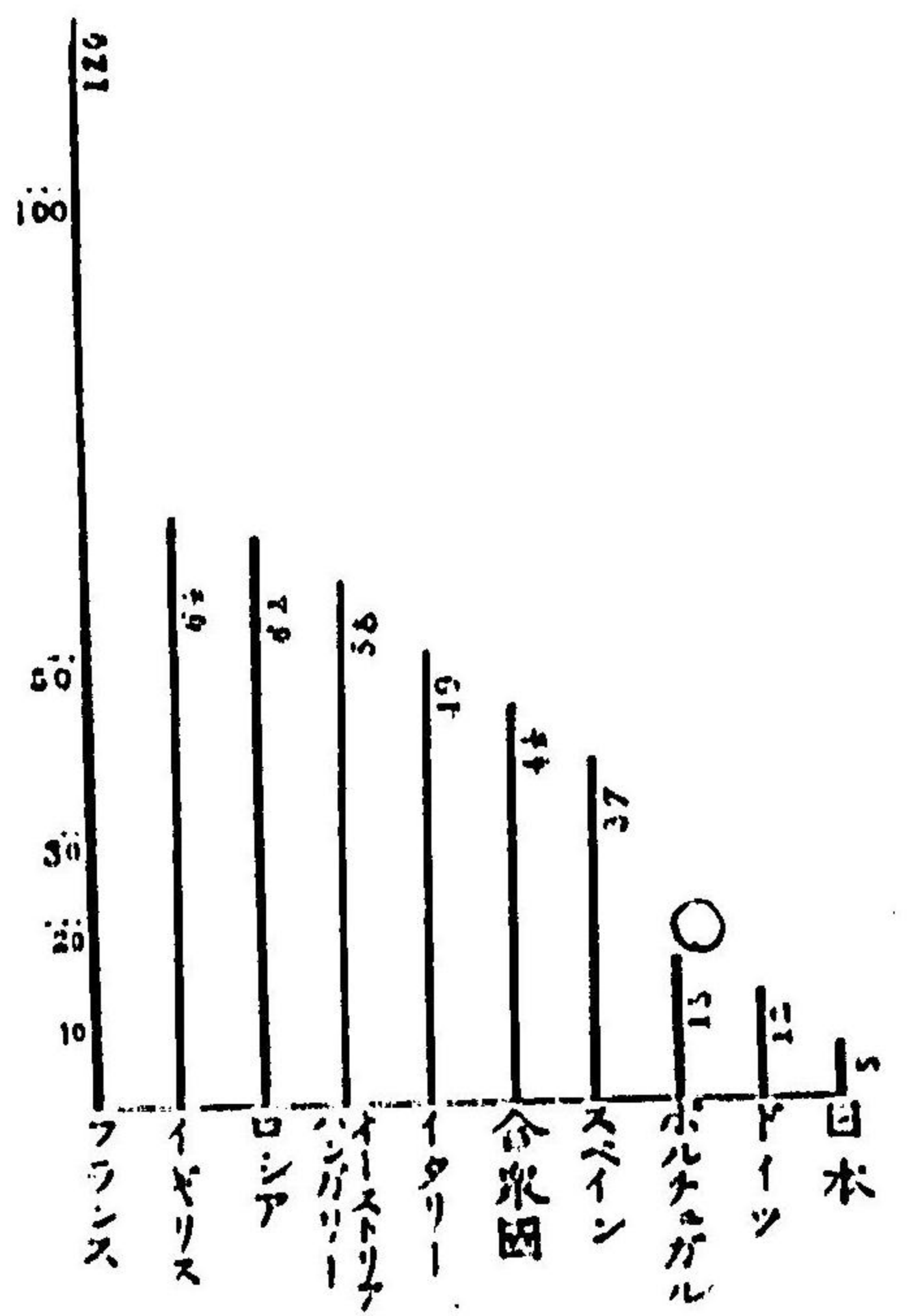
(圓位單) 一人一人入歳



一四〇、國債。

世界各國の國債年々増加せるは、一は戦役の結果なれども、又鐵道敷設の如き新事業の經營大に與て力あり。國債の總額最も大なるはフランスにして、人口一人割の高はフランス及びポルチガルを第一とす。南アメリカの諸邦は近年の戦役によりて、其の國債は國力に比して甚だ多く、人

(圓億位單) 總債國



らず。

口一人割の高は他大陸諸國の上に出づ。我が國の國債は未だ多からざれども、これを輸出入額に對照すれば、割合に少しと稱すべか

第五節 日本帝國の位置

一四一、諸強國との關係。

合衆國は太平洋を隔て、我が國の對岸に位し、貿易上我が輸出國の第一位を占め、又近來ハワ井及びブリッセン諸國の合併によりて、我が國との關係一層の重きを加へたり。ロシアの領土は最も我が國に接近し、特にシベリア大鐵道の開通は軍事上及び通商上少からざる影響を生ずるに至れり。イギリスは我が貿易上輸入國の第一位を占むるのみならず、香港、印度、カナダの如き我れに對して最も大切な領地を有せり。世界の諸強國中我が國と最も密接なる關係を有するは、これ等の三國にして、ドイツ及びフランスの二國これに次ぐ。

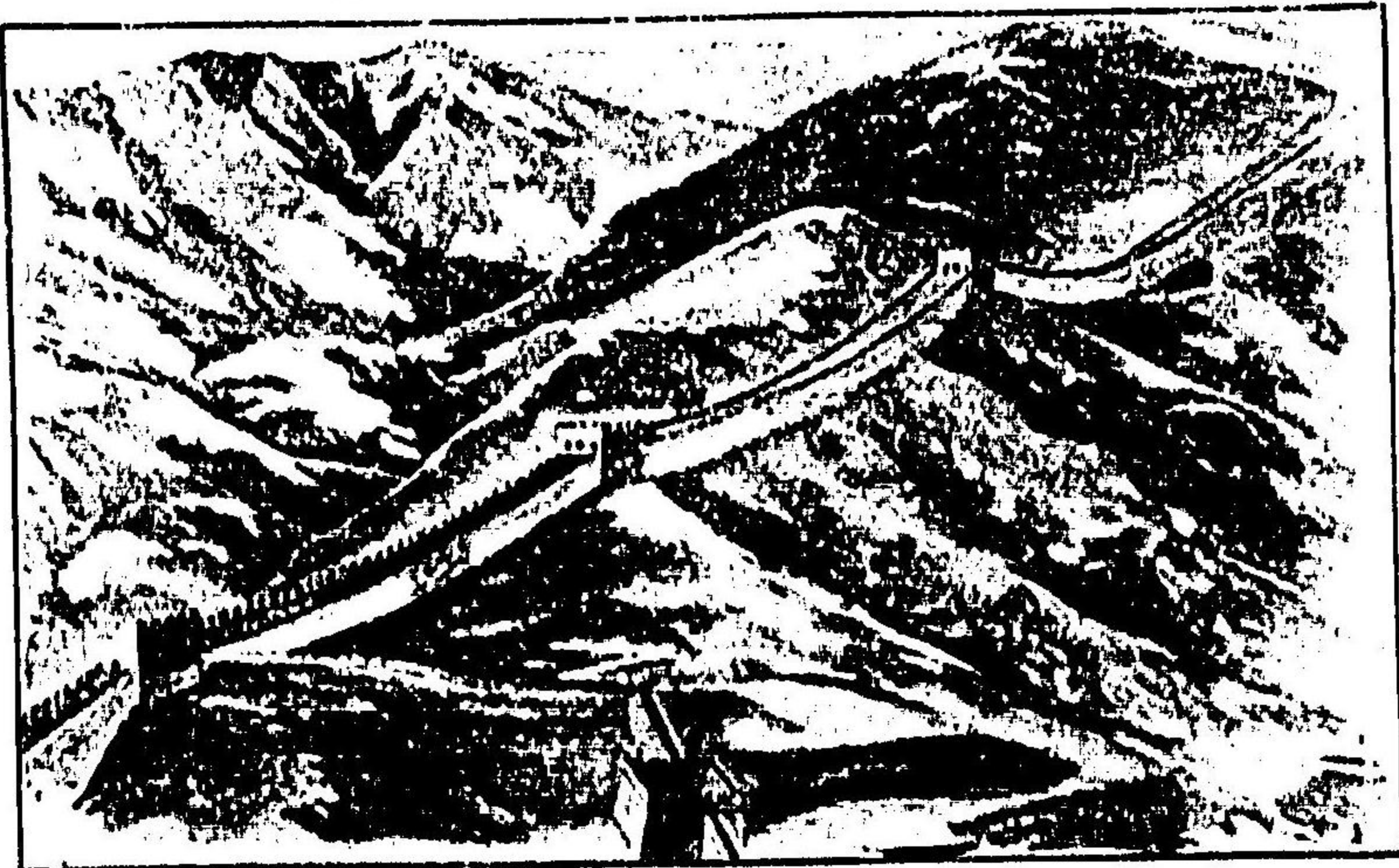
一四二、世界に於ける日本帝國の位置。

金字塔は高しと雖ども、能くエジプト國勢の恢復者たる

金 字 塔



萬 里 長 城



能はざるなり、萬里の長城は大なりと雖とも、能く支那版圖の保障者たる能はざるなり、エジプトの衰頽はアフリカ分割の前兆たりしを思へば、支那の否運は安んぞ東亞分割の前驅に非ずと云ふを得んや。嗚呼清國の現狀は到底他國の干渉を免れざるべし、韓國の近況は結局友邦の扶植を要するなるべし。若し夫れ太平洋の北西、アジアの東方、優勝劣敗弱肉強食の活劇を演ずるの日は、東洋の花彩列島が「東亞の防波堤」たる天職を行ふ時と知るべし。

最近地理學教科書 外國之部下卷 終

明明明明明
治治治治治
三三三三三
十十十十十
五五五五五
年年年年年
十二三三二二
月月月月月
廿廿廿廿
四一四一
日日日日
三訂再訂發
版正版正印
發行印發行刷

(最近地理學教科書外國之部附)
定價各卷金五拾錢

著者 山 上 萬 次 郎

東京市四谷區四谷木村町十九番地

發行兼印刷者 大日本圖書株式會社

右代表者 專務取締役 宮 川 保 全

東京市京橋區銀座堂丁日廿二番地

大日本圖書株式會社

大阪市東區北久太郎町四丁目十七番屋敷

大日本圖書株式會社支社

各府縣下 特約販賣所

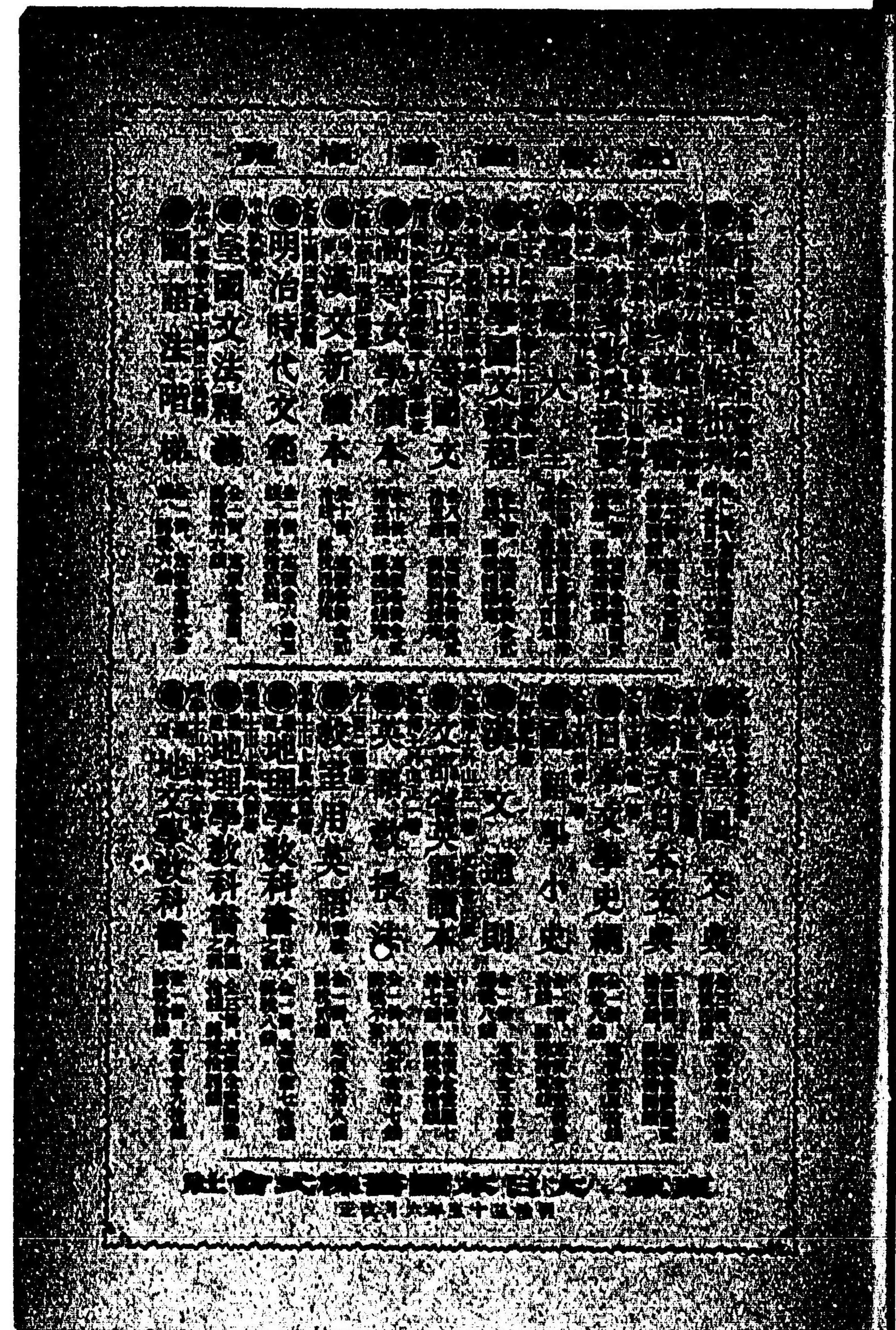
發賣所

不許複製

所賣販約特書圖版出社台式株書圖本日大

- 丸菅、嵩山房、曾野、内田、長島、淺見、大倉、林、船喜、水野、宮川、山田、高橋、大橋、茂木、金剛、
- 穴山、松島、北原館、東海信文社、森江、杉村、中野、二見、松村、梅原、三木、柳原、石井、前川、丸
- 井、石川、吉岡、岡島、金川、中村、小谷、中川、金尾、此村、田中、北村、木山、村上、藤井、松田、
- 河合、若林、梅原支店、田沼、丸屋、天野、吉見、廣瀬、菅沼、喜澤、文林堂、
- 大塚、川瀬、片野、安原、關四國會社、小松、萩原、四澤、皆川、今村、宮坂、
- 日新堂、丸山、小林、南川、木田、高橋、是洞、中村、長島、水野、水村、平野、
- 龍吟、高寺、初野、川又、伊沼、鯨井、飯塚、内山、森田、北城、荒井、甲斐山、
- 佐藤、梅原、藤崎、佐藤、文澤堂、牧野、五十嵐、栗月、市川、日向、鈴木、白
- 崎、成見、藤島、東澤林、大澤、今泉、伊藤、浦山、小池、宮岡、白鳥、川南、
- 池田、八木、松色、山本、山崎、最上谷、柳田、山川、覺坂、松田、日原、高桑、四村、須
- 高橋、延、中山、中山、磯野、熊谷、中井、福浦、石田、木村、水原、
- 品川、四村、武内、鈴木、原田、兒玉、藤谷、徳岡、今井、川岡、岡
- 山、大塚、安地、白銀、小原、藤川、中原、村田、宮崎、入江、筒井、黒崎、
- 向井、土肥、澤木、宮井、淺野、岡安、近田、宇都宮、古賀堂、
- 松井、津野、秋澤、谷、野崎、葛葉家、安中、河内、牧川、菊竹、石田、博文社、
- 長崎、甲斐、守田、野依、梅津、吉田、久水、野見城、有馬、

(明治三十五年二月)



出版圖書概覽

- 中等教科用地圖 日本全圖、五折、定價金七拾五錢、郵稅拾貳錢
- 中等教科用地圖 外國全圖、五折、定價金四拾錢、郵稅拾貳錢
- 中等帝國史 全一冊、定價金五拾八錢、郵稅拾貳錢
- 中等日本の歴史 全三冊、定價金壹拾四錢、郵稅拾貳錢
- 訂正初等東洋史 全一冊、定價金八拾錢、郵稅拾貳錢
- 訂正東洋歷史地圖 全一冊、定價金四拾錢、郵稅拾貳錢
- 中等東洋史 全三冊、定價金壹拾四錢、郵稅拾貳錢
- 中等西洋史 全一冊、定價金七拾錢、郵稅拾貳錢
- 中學理化示教 全一冊、定價金拾錢、郵稅拾貳錢
- 初級化學教科書 全一冊、定價金八拾錢、郵稅拾貳錢
- 物理學教科書 全一冊、定價金七拾五錢、郵稅拾貳錢
- 物理學問題集 全一冊、定價金五拾錢、郵稅拾貳錢
- 物理學一般論 全二冊、定價金六拾四錢、郵稅拾貳錢
- 訂正化學教科書 全三冊、定價金壹拾四錢、郵稅拾貳錢
- 中等化學新編 全一冊、定價金八拾五錢、郵稅拾貳錢
- 女子化學新編 全一冊、定價金五拾錢、郵稅拾貳錢
- 植物採集便覽 全一冊、定價金五拾五錢、郵稅拾貳錢
- 日本植物編 全一冊、定價金壹拾四錢、郵稅拾貳錢
- 普通植物誌 全一冊、定價金壹拾四錢、郵稅拾貳錢
- 植物採集便覽 全一冊、定價金五拾五錢、郵稅拾貳錢
- 植物採集便覽 全一冊、定價金五拾五錢、郵稅拾貳錢

東京大日本圖書株式會社
明治三十五年六月正

出版圖書概覽

- 動物教本 全一冊、定價金八拾五錢、郵稅拾貳錢
- 生理教本 全一冊、定價金六拾五錢、郵稅拾貳錢
- 普通體操法 全一冊、定價金五拾錢、郵稅拾貳錢
- 兵式體操法 全一冊、定價金六拾錢、郵稅拾貳錢
- 瑞典式體操 全一冊、定價金七拾錢、郵稅拾貳錢
- 兩中體育談 全一冊、定價金七拾錢、郵稅拾貳錢
- 室內體育 全一冊、定價金五拾錢、郵稅拾貳錢
- 衛生美容術 全一冊、定價金五拾錢、郵稅拾貳錢
- 中等日本臨講帖 全六冊、定價金壹拾四錢、郵稅拾貳錢
- 女子高等講帖 全八冊、定價金壹拾四錢、郵稅拾貳錢
- 數學教授法講義 全一冊、定價金九拾錢、郵稅拾貳錢
- 算術小教科書 全三冊、定價金六拾錢、郵稅拾貳錢
- 算術教科書 全三冊、定價金八拾錢、郵稅拾貳錢
- 算術代數教科書 全三冊、定價金六拾錢、郵稅拾貳錢
- 幾何學小教科書 全三冊、定價金四拾錢、郵稅拾貳錢
- 幾何學教科書 全三冊、定價金四拾錢、郵稅拾貳錢
- 英文幾何學 全一冊、定價金七拾五錢、郵稅拾貳錢
- 幾何學講義 全一冊、定價金七拾五錢、郵稅拾貳錢

東京大日本圖書株式會社
明治三十五年六月正

出版圖書概覽

- 近世平面幾何學 全一冊、定價金七拾五錢
- 角法教科書 全一冊、定價金七拾五錢
- 法學上持地六三郎著 全一冊、定價金六拾八錢
- 中等法制教科書 全一冊、定價金六拾八錢
- 法學上持地六三郎著 全一冊、定價金六拾八錢
- 經濟教科書 全一冊、定價金六拾八錢
- 文庫上波多野精著 全一冊、定價金六拾八錢
- 哲學史要 全一冊、定價金八拾五錢
- 文庫上島方造著 全一冊、定價金八拾五錢
- 論理學綱要 全一冊、定價金六拾五錢
- 文庫上松本武夫著 全一冊、定價金八拾五錢
- 修辭法 全一冊、定價金八拾五錢
- 高等師範學校教授松本武夫著 全一冊、定價金八拾五錢
- 社會學 全一冊、定價金八拾五錢
- 中野秋香著 全一冊、定價金八拾五錢
- 落窪物語大成 全四冊、定價金四拾八錢
- 伊澤修二著 全四冊、定價金四拾八錢
- 視話法 全一冊、定價金六拾錢
- 海軍軍圖說 全一冊、定價金六拾錢

謹告

● 帝國文學 月刊 定價每冊、金拾錢

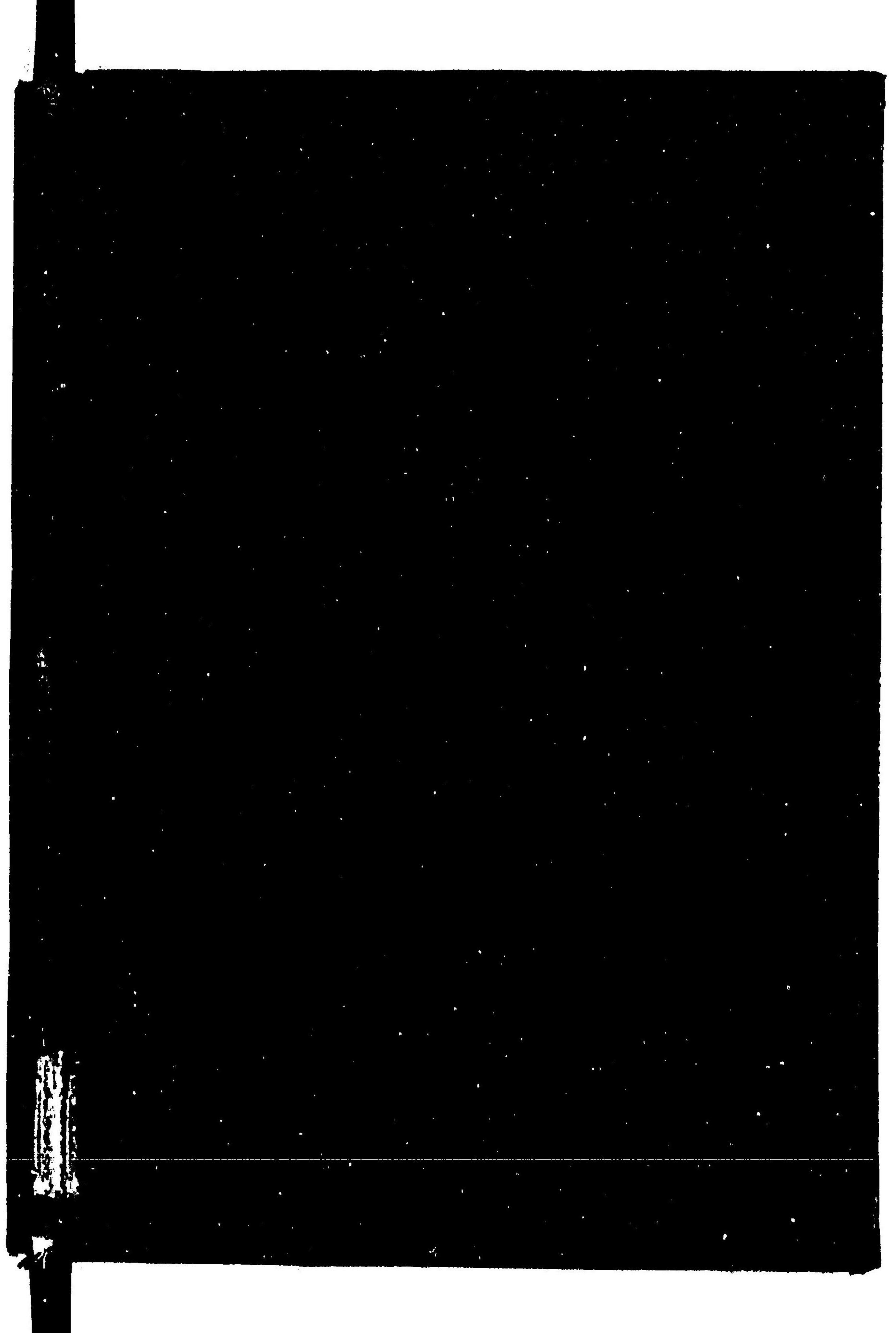
● 當此明治三十三年創立以來、各省及名家大家の編著に成れる各種學校の教科書并に參考書を主とし、其他學術技術に關する有益なる圖書を出版發賣す。圖書の製本及用紙は最も注意を加へ、堅強耐久を旨とし、兼て体裁の美觀に及ばず、又見本と賣品とを異にするが如き通弊は當社の斷じて爲さざる所とす。就中教科書は豫め十分の準備を爲し置くを以て學期に及んで品切を告ぐるが如きは決して之れ無きを期す。若し各地の當社特約販賣所に於て高需に應ずること能はざる場合あらば、直接に當社へ宛て御注文あらんことを希望す。當社出版圖書解説附總目錄入用の方は、往復端書にて申込あれば無代進呈す。

● 丁酉倫理會講演集 定價每冊、金拾錢

東京大日本圖書株式會社
明治三十三年六月改正

93

261



93
261

(M)

